

令和3年度社会福祉法人恵和会事業報告

法人理念

- その人らしく、生き生きと
- 地域に密着した手作りの福祉事業を

法人目標

- 1 安心して利用していただけるサービスに努めます。
- 2 地域の方々のなじみの施設となるよう取り組みます。
- 3 地域の方々との協働を模索します。
- 4 北部地域の中枢相談機関としての役割を担い、包括ケアシステムの構築と確立に取り組みます。
- 5 職員の資質の向上に努めます。
- 6 法人長期運営計画を策定し将来的に安定した法人運営をめざします。
- 7 地域密着型特別養護老人ホームこまくさ野村の全ユニットの開設を目指し、円滑なサービス提供に取り組みます。
- 8 介護報酬改定に対応した法人運営に取り組みます。
- 9 新型コロナウイルス対策に努めます。

職員構成 令和4年3月31日現在 単位:人

職分別					
理事長	施設長	事務長	正規	パート	合計
1	1	0	56	29	87

所属別男女別職員数						
所 属	役職員	正規	パート	合計	男	女
法人	2			2	1	1
事務		5		5	3	2
訪問介護		1	3	4		4
グループホーム		3	4	7	3	4
ショートステイ		11	2	13	2	11
デイサービス		6	6	12	2	10
居宅介護支援		1	1	2		2
グループホーム宮の前		8	6	14	1	13
クリニック		5	3	8		8
特別養護老人ホーム		11	4	15	6	9
北部地域包括支援センター		5		5	3	2
合計	2	56	29	87	21	66

業務に関わる有資格状況(重複資格有り)

医師	1	看護師	7	准看護師	1	介護福祉士	43
ケアマネジャー	9	理学療法士	1	認知症ケア専門士	4	社会福祉士	3
介護職員初任者研修	20	管理栄養士	1	主任ケアマネジャー	2	合計	90

事業の概要

本部

事業計画	事業報告
事業目標 変革する状況に柔軟に対応した健全な法人運営・施設運営・人材育成を行なうための施策の構築を行います。 (法人) 1. 社会福祉法人制度に対応した法人運営の充実 ・理事会の開催 ・評議員会の開催 ・評議員選任解任委員会の開催(必要時) ・財務諸表開示システムによる法人事業運営の公表への対応 ・適正な経理処理を実施(福祉充実残高の届出等) 2. 施設運営の充実を図るために ・ホームページを効果的に活用し法人情報の発信を行う (採用情報・事業報告・決算報告・現状報告・行事・空き情報・休診のお知らせ等) ・事業所調査への支援 (事業所指導監査・公表制度・グループホーム第三者評価等) ・グループホーム運営推進会議の開催支援(2ヶ月に一回) ・認知症型通所介護運営推進会議の開催支援(6ヶ月に一回) ・特別養護老人ホーム運営推進会議の開催支援(2ヶ月に一回) ・福祉サービスの苦情解決 ・食事委員会(食の充実 毎月下旬) 環境美化委員会 感染症対策委員会(毎月一回) 畑委員会 身体的拘束適正化対策委員会(3ヶ月に一回) 開催の充実支援 ・高齢者虐待防止委員会発足に向けた検討 ・リーダー会議の実施(毎週木曜日) ・各事業所の目標管理 ・地域包括支援センターの運営支援 ・リハビリテーションの充実 3. 行事や催しの充実を図るために 新型コロナウイルス感染症の状況に対応した開催とする ・施設全体の行事の実施 5月 草もち会 6月 五平餅会 9月 こまくさ祭り 11月 収穫祭とやさいも会 12月 しめ縄づくり 1月 もちつき会 3月 ・こまくさ祭りの計画と実施	(法人) 1. 社会福祉法人制度改革に対応した法人運営の実施 ・理事会の開催(R3.6.14 3.30) ・評議員会の開催(6.28) ・令和2年度財務諸表開示システムによる公表を実施した ・経理処理決算処理を行なった 2. 施設運営の充実を図るための事業を行った ・処遇改善加算 特定処遇改善加算の計画及び実績報告を提出 ・介護職員処遇改善支援補助金の届出 ・令和3年度報酬改定に伴う加算の検討と届出 ・ホームページの有効な活用 職員採用情報を随時掲載 クリニックの休診日 フロアごとの出来事を掲載 法人事業報告 決算報告 定款 現況報告を掲載 ショートステイ空き情報掲載 ・事業所調査等への対応 グループホームこまくさ野村第三者評価(新型コロナウイルスの為、訪問調査延期) 各事業所の介護サービス情報公表制度調査(全サービス)(1月) 訪問、デイサービス 実地指導を受けた(10月) ・グループホーム、特養運営推進会議開催(2ヶ月に1回) ・認知症型通所介護運営推進会議開催(9月 3月) 各運営推進会議はコロナ感染予防を実施したうえで開催した ・グループホームこまくさ野村宮の前の事業所更新を行った ・福祉サービスの苦情解決のために 苦情受付窓口を設置し、クレームに対しては報告書を作成しリーダー会議に報告し、再発しないための検討をした クレームの内容を理事会評議員会に報告した 介護相談員の受け入れ(9月27日) ・委員会の開催 食事委員会で食事の充実(月1回 各フロア職員 管理栄養士 調理部門栄養士) 環境美化委員会で良好な空間づくりを目指す(月1回 各フロア職員) 感染症予防対策委員会を開催し感染症予防対策の周知実践を図った (月1回 各フロア職員 医師 看護師 理事長 事務) 畑委員会でこまくさ農園の野菜作りの計画等を話し合った(各フロア職員、理事長、事務) 虐待拘束適正化委員会 3ヶ月に1回 ・リーダー会議の開催(毎週木曜日 理事長 施設長 フロアリーダー 事務) フロアごとの運営状況の報告 フロアごとの事故報告及びクレームの報告と対応報告 職員研修報告及び勉強会

事業計画	事業報告
・絵手紙教室(毎月)はり絵教室(年4回)など趣味講座の充実 ・毎月の催しの計画と実施支援 4. 地域との公益活動の充実を図る 地域との交流は新型コロナウイルス感染症発生の状況に対応した実施とする ・こまくさ便りの発行(毎月1回) ・デイサービスのお便り作成支援(月1回) ・グループホームのお便りの作成支援(GH 年3回、宮の前 年4回) ・特別養護老人ホームお便り発行(年4回) ・幼稚園、小中学校の園児・児童・生徒との交流 ・地域の老人クラブとの交流(年3回) ・地域貢献活動への取組み(ペットボトルキャップの収集と寄付、平和祈念折り鶴) 幼稚園、保育園、小中学校への雑巾贈呈 ・地域の夏祭り・運動会・お祭り・文化祭・三九郎への参加 ・こまくさの会との連絡調整 ・ボランティアの受入(学生・一般・芸能) ・施設見学の受入・対応(感染症対策を実施し受入) ・障がい者の就労受け入れ ・就労支援事業所みどりが丘より清掃業務受入れ ショートステイ週2回 グループホーム週1回 グループホーム宮の前週2回(北・南各1回) 特別養護老人ホーム(各ユニット週1回) そよ風の家へ印刷業務依頼(名刺・帳簿) ・地域の理容店の受け入れ ・利用者様への食の楽しみの提供のために パンの販売(週1回) そば打ち(年1回) ソフトクリーム(夏季) 5. 職員の資質向上のために ・職員研修の実施 職場内研修 新入職員施設内研修(新卒採用・中途採用) 感染症研修 排泄ケア研修 等 外部研修 県・県社協の各種研修 認知症関係各研修 接遇研修 アセッサー講習 ユニットリーダー研修 喀痰吸引等研修 福祉職員生涯研修 等 ・研修費用補助制度の活用 ・資格取得のための受験費用の補助 (介護福祉士 社会福祉士 認知症ケア専門士 介護支援専門員 アセッサー研修) ・資格取得のための研修費用補助 (介護職員初任者研修 介護福祉士実務者研修 喀痰吸引研修) ・職員の自己評価(3月) ・研修生の実習受入 松本短期大学 松本医療福祉専門学校 エクセラン高校 等 中学生の職場体験 (丘中学校 明善中学校 菅野中学校 等) 福祉の職場体験 教職課程大学生福祉職場体験 ・リーダー会議において研修報告、勉強会 6. 地域密着型特別養護老人ホームの円滑なサービス提供のために ・中屋敷4月開設 上屋敷8月開設への対応 ・開設に向けた備品等の準備 ・開設に対応した職員採用 (各職場説明会へ参加 関係学校への働きかけ 外国人人材 ハローワーク求人と紹介 新聞広告等) 7. ホームページの充実と活用 ・わかりやすく親しみやすい広報に取り組み、広く法人や施設の情報を発信する ・採用情報 ショートステイ空き情報 イベント情報 事業所の活動情報などをきめ細かく広報する 8. 計画的な改修・修繕・補修工事を実施する ・空調設備交換 9. 新型コロナウイルスへの対応 ・感染症の3つの柱「病原体(感染源)の排除」「感染経路の遮断」「宿主の抵抗力の向上」に努める ・行政と協力し感染防止対策を講ずる ・新型コロナウイルスワクチン接種への対応(利用者様 利用者) 10. 介護保険報酬改定に対応する	法人理念及び運営方針の検討統一及び各事業所の目標管理 食事委員会 環境美化委員会 感染症予防対策委員会 畑委員会の報告提案を行った 毎回テーマを決め検討意見交換し資質向上・サービス向上を図った ・地域包括支援センターへの運営指導提案 活動方針の提案、助言、指導、新人教育 ・リハビリテーションの充実 デイサービスは理学療法士によるリハビリテーション充実を図った パワーリハビリの効率的な実施 3. 季節・伝統・地域の行事を大切に、イベントや趣味の講座など利用者様に楽しんでいただけるよう実施した ・季節の行事等 5月 草もち会(各フロアにて) 6月22日 五平餅会 11月24日 収穫祭 12月4日 やきいも会 12月22日 正月飾り作り 1月28日 餅つき会 ・こまくさ祭り 本年度中止 ・絵手紙講座、貼り絵講座など趣味講座の実施 本年度中止 ・毎月の催しの計画と実施の支援 本年度中止 ・喫茶あいりす 本年度中止 4. 地域との交流の充実を図る ・こまくさ便りの発行(月1回)(利用者様及び地域関係者に送付) ・デイサービスのお便り作成支援(月1回) ・グループホームのお便りの作成支援(GH 年2回、宮の前 年2回) ・ボランティアの受け入れ 感染症予防のため取りやめ ・地域と幼稚園小中学校との交流 丘中(11/5ペットボトルキャップ贈呈訪問、雑巾贈呈) 吉田小への雑巾贈呈 11/8 広陵中への雑巾贈呈 11/12 広丘小(10/26雑巾贈呈訪問、11/5さつまいもを4年1組から、3/10ビデオレターを4年生から) 広丘小4年2組との交流 12/15 広丘野村保育園への雑巾贈呈 11/5 平和祈念折鶴寄贈(塩尻市 8/3) ・地域の理容店 2店舗の受入 ・防災訓練への近隣の方の参加(在宅複合施設こまくさ野村のみ・宮の前は本年度中止) ・地域の行事への参加(三九郎) ・障がい者の就労受け入れ そよ風の家へ帳票、名刺等の印刷依頼 みどりが丘清掃業務受け入れ グループホーム週1回 宮の前週2回 ショートステイ週2回 特養週2回 ・利用者様への食の楽しみの提供 感染症予防対策を実施したうえで受入 喫茶あいりす 本年度中止 パン販売(週1回) ソフトクリーム(夏季) 5. 職員の資質向上のために ・職員研修の実施 認知症介護実践者研修 1名 認知症介護実践リーダー研修 1名 アセッサー研修 3名 安全対策体制加算対応研修 1名 ADL維持等加算対応バーセルインデックス研修 1名 介護施設義務化研修(IT活用・BCP策定・虐待防止・ハラスメント防止) 1名 新人育成担当者研修(オンライン) 3名 新任職員研修 2名 中堅職員研修 1名 塩尻市在宅医療・介護連携推進協議会(ネット動画の配信サービス視聴) 塩尻市介護保険事業者連絡会(Web開催) 主任ケアマネ更新研修 (オンライン) 2名 ケアマネ勉強会 6名 主任ケアマネ勉強会 2名 勉強会 オンライン講習視聴 4月～3月 看護師 第21回日本認知症ケア学会(web配信) 6月～12月 看護師 2021年度日本認知症ケア学会東海ブロック大会(web配信) 11月・12月 看護師 2021年度日本認知症ケア学会九州沖縄ブロック大会(web配信) 2月～3月 看護師 2021年度診療報酬改訂に関する講習(オンライン) 3月 事務 健康スポーツ医学再研修会第69回運動処方講習 5月16日 院長 日医かかりつけ医機能研修制度 令和3年度応用研修会 7月18日 院長 第2回特任指導医講習eラーニング研修 8月21日 院長 第10回日本プライマリ・ケア連合学会 関東甲信越ブロック地方会参加 10月30日 院長 ”新型コロナ流行下でのかかりつけ医機能の維持”発表(ライブ配信) 令和3年度認知症サポート医等フォローアップ研修 1月29日 院長 JAMAP 総合診療スキルアップセミナー参加(オンライン) 通年 院長 ・実習生の受け入れ 松本短期大学介護福祉学科 2名 エクセラン高校 2名 松本医療福祉専門学校 1名 ・実習生受け入れに伴う、実習指導者連絡会 松本医療福祉専門学校は中止 松本短期大学はオンラインで開催 ・福祉の職場体験事業 田川高校 7月30日・8月6日 ・リーダー会議にて研修報告 認知症介護実践者研修、地域密着型サービス事業所集団指導 ・職員自己評価の実施(業務自己評価表) 3月 6. 地域密着型特別養護老人ホーム満床に向けて ・職員採用に向けた取り組み ・ハローワークの協賛による事業所見学会の開催 ・特養フロア開設を全面に出した採用活動(福祉職場説明会 チャレンジ面接会 学校訪問 ハローワーク訪問) 7. ホームページの充実と活用 ・わかりやすく親しみやすい広報に取り組み、広く法人や施設の情報を発信する。 ・採用情報 ショートステイ空き情報 イベント情報 事業所の活動情報などをきめ細かく広報した ・特養ホームページの開設 8. 計画的な補修工事及び機器取替を実施した ・4階のエアコン取替

事業計画	事業報告
(事務) 1. 経営基盤の確立のためと安定的な経営のために ・居宅介護支援事業所訪問等への効果的な広報活動への取り組みの支援(広報用チラシ 空き情報) ・事務、会計処理の効率化 ・経費節減のための積極的な取り組み ・国県等の各種補助金の活用 (感染症関係補助金 雇用保険関連給付金 社会福祉法人労務管理支援事業補助金等) ・介護報酬の正確な請求と収納 適切な加算取得への検討 コロナウイルス対応による特例加算への対応 ・各種団体の車両補助事業を活用した車両導入の検討と申請 ・長期修繕計画の策定のための検討 ・車両買替計画の策定のための検討 ・法人長期運営計画の検討のための検討 ・経費節減のため無駄の有無を検討し適正な物品の購入管理に努める 2. 介護保険制度改定に対応した事業運営のために ・介護報酬改定等に伴う事業所への対応 契約書 運営規定の内容変更検討 利用者様ご家族への周知 等 ・改正内容を利用者及び居宅介護支援事業所へ周知への対応 ・各事業の加算算定の適正な給付 ・加算に対応した適正な職員配置の検討 ・CHASEの利活用によるPDCAサイクルの推進 ・ハラスメント対策の強化 ・認知症対策の強化と認知症に係る取り組み ・感染症対策の強化 ・業務継続に向けた取り組みの強化 ・高齢者虐待防止の推進 ・事業所運営規定変更 ・介護予防日常生活支援総合事業の適正なサービス提供 3. 施設整備と管理の徹底のために ・施設内の清掃・ワックスがけ ・レースカーテンクリーニング(年2回) ・厚地カーテンクリーニング(年1回) ・庭の手入れ(花の植付 庭木) ・イルミネーションの飾り付け(12月) ・施設内環境整備の徹底(清掃 整頓 整理) ・設備備品の修理や定期的なメンテナンス(空調 パソコン 車輛 電気製品) ・受水槽 厨房グリストラップの清掃 ・付属設備の更新の検討 ・新型コロナウイルス感染症等の予防に対応した環境整備 4. 地域と連携した防災訓練の実施 ・総合防災訓練の実施(年1回) ・夜間想定避難訓練の実施(年2回) ・グループホーム宮の前における防災訓練の実施(南・北合同で日中、夜間を想定して年4回) ・特別養護老人ホームにおける防災訓練の実施(総合防災・夜間想定各1回) 5. 広報活動の充実 ・ホームページを有効活用した広報 法人情報 ショートステイ空室情報 採用情報 催しの様子 クリニック休診のお知らせ等 ・こまくさ便り 事業所お便りの作成支援 ・居宅介護支援事業所訪問やFAXによる広報 6. 職員採用・定着に向けた取り組みの強化のために ・高等学校 専門学校 大学への訪問活動の充実と良好な関係構築 ・実習生の受け入れ ・介護学生のアルバイト受入れ ・ホームページや新聞広告を活用した採用活動 ・県内外広域な職員採用活動の実施 ・未資格者の受け入れ 資格取得の支援 ・実習生への声かけ ・PR看板やチラシの作成など効果的なアピール方法の検討 ・セミナーで得た知識を応用した就職説明会での効果的アピールの実施 ・ハローワークへ適切な求人情報提供及び採用動向入手 ・高校生の職場訪問の受け入れ ・外国人材受入れの推進強化 ・新聞広告の活用 7. 職員労務管理の充実のために	・浴室給湯器の交換 ・特別養護老人ホームこまくさ野村渋池の一年点検を実施(11/12) 9. 新型コロナウイルスへの対応 ・来訪者の施設内への立入りは原則的にご遠慮いただいた(ご家族様の面会 業者) ・やむを得ずご入館いただく際は、手指消毒や検温等で健康確認を行い記録した。 また、抗原検査を実施した。 ・施設内の清掃や消毒を徹底して行った ・イベントや講座は中止した。 ・運営推進会議(グループホーム 通所介護)は十分な感染症対策を行って開催した。 ・3月開催の理事会は書面議決による実施、6月開催の理事会評議員会は書面議決による実施。 ・蔓延防止対策として職員のPCR検査実施。(2月:2回 3月:2回) 10. 介護保険報酬改定に対応する ・介護報酬改訂に対応した書類の変更 ・新加算の算定 認知症対応型科学的介護推進体制加算(4月～) 口腔栄養スクリーニング加算(10月～) 栄養管理体制加算(2月～) ・LIFEの活用やデータの提出 ・認知症に係る取組の情報公表制度への対応 ・ハラスメント対策への取り組み ・リスクマネジメントの強化。安全対策担当者の設置(特養) ・感染症対策の強化 ・虐待の発生又はその再発を防止するための取り組み ・口腔衛生管理の強化 ・栄養ケア・マネジメントの充実 (事務) 1. 経営基盤の確立のための取組み ・送迎体制と営繕の強化 ・経費削減のため、消耗品等の無駄をおさえ、取引業者との積極的な価格交渉の実施 ・国県等の各種補助金の活用 新型コロナウイルス感染症予防対策支援補助金を活用し予防用消耗品を購入した ICT導入支援事業補助金を活用しグループホームこまくさ野村にパソコン・福祉の森FUTUREを導入した オンライン資格確認導入補助金を活用しクリニックに資格確認用端末を導入した ・福祉の森FUTUREが塩尻市との連携が終了したので同ソフトを購入した(居宅介護支援事業所 包括支援センター) ・車両3台更新のため購入 ・会計処理の充実を図った 会計事務所の内部監査実施(毎月) 適切な指導を受けて正確な会計処理を行った ・事務処理の効率的な取り組みのために 会計の確認を複数職員で行い正確処理に努めた 国保連の保険者介護給付費縦覧点検による返戻への適切な対応を行った 現金管理(預金 フロア現金 小口現金)を行った ・全国社会福祉法人経営者協議会主催経営セミナー等に参加し効率的な経営を学んだ(年3回) 2. 介護保険制度改正に対応した事業運営のために ・集団指導への参加(県:動画・塩尻市:オンライン) 県・市へ加算等の届出を行った。 契約書の変更 利用者様への通知 居宅事業所へ通知の作成支援 3. 施設整備と管理の徹底のために ・消防設備 エレベーター保守 給水槽 電気保安 厨房機器保守 人工温泉保守 宮の前空調保守 介護保険ソフト及びパソコン等の保守 電子カルテ保守 自動ドア保守 ・エレベーター保守契約(特養) ・信越報知との保守契約(特養) ・レースカーテンクリーニングの実施(2回) ・床クリーニングとワックスがけの実施(10月・12月) ・庭の手入れ(花の植え付け 庭木の剪定 草取り) ・クリスマスイルミネーションの設置(12月) ・備品修理や購入など適切に備品物品管理を行った ・日曜日の施設管理業務をシルバー人材センターに委託 ・定期的に草刈り、草取り、整備を行った 4. 地域と連携した防災訓練及び伝達訓練の実施 ・防災訓練の実施 11/4 こまくさ野村 地域の方 1名ご参加 11/2 特別養護老人ホームこまくさ野村渋池 3/29 グループホームこまくさ野村宮の前 ・宮の前避難訓練 4回実施(内 夜間想定避難訓練2回) ・夜間想定防災訓練の実施 2回実施(12/5、3/27) (ショートステイ・グループホーム) 5. 広報活動の充実のために ・ホームページを随時更新し活用した 法人情報 採用情報 ショートステイ空き室情報 クリニック休診のお知らせ 催しの情報 ・こまくさ便りの発行(毎月) ・グループホームお便り<あぜ道>年1回 グループホームこまくさ野村のお便り<宮の前>年2回 発行支援 ・デイサービス便り発行支援(毎月) 6. 職員採用に向けた取組み強化のために ・職員採用活動を強化し職員適正配置を行った 職場説明会等への参加 こまくさ野村事業所説明会開催 福祉の職場説明会参加2回(8/2 11/5 2/27) 合同企業説明会in松本(8/6 11/19 3/2) チャレンジ面接会(6/22 11/4 1/17) ハローワークジョブセミナー(9/29 11/12) オンライン就職説明会 専門学校 短大 大学へ求人票の送付 学校訪問の実施 延訪問回数 6回 ハローワーク ヤングハローワーク ふるさとハローワークとの連携強化 高校 1校(松本市) 短大専門学校(県内 4校) 大学 (県内 1校) ハローワーク求人求職情報収集の訪問(週1回以上) 県看護協会求人のため訪問 ホームページへの採用情報掲載(随時) ・外国人職員の採用 2名(総数3名) 7. 職員の労務管理の充実のために ・提携する社会保険労務士の支援で各種届出を円滑に進めた

事業計画	事業報告								
・年次有休休暇年間5日以上取得義務化に伴う管理 ・資格取得のための研修費用及び受験費用補助制度の有効的な活用 ・適切な職員配置を実施する - 健康診断(夜勤者8月 全職員2月)と健康指導 - インフルエンザ予防接種(全職員12月) - ストレスチェック (10月～12月) ・職員福利厚生の実施(職員忘新年会・親睦会) ・ハビネスセンターへの加入支援 8. マイナナンバーの取り扱いの強化 ・個人情報管理を徹底しマイナナンバー収集を行う ・取扱規程に定めた事項を遵守し厳正に取扱う ・委託法人との個人情報の取扱について厳正に取扱う 9. リスクマネジメントの管理の充実 ・施設内事故 交通事故の迅速な初期対応と事後対応 ・クレーム窓口としての適切な対応に心がける ・リスクマネジメント施設内研修の実施 ・リスクマネジメント対応マニュアルの作成 ・適切な保険対応(自動車保険・しせつの損害補償・火災保険補償) 10. 新型コロナウイルスへの対応 ・来訪者の施設内入館禁止の徹底と入館不可欠な来訪者への検温と手指消毒の徹底 ・こまめな換気と建物内の消毒の徹底 ・感染予防のための物品(マスク アルコール等)の円滑な購入に取り組む ・行政からの予防拡大防止の指示に沿った対応を実施する - 運営推進会議等・イベント等・外部への訪問等の中止及び延期 ・新型コロナウイルス感染症関連補助金の活用を検討 11. 行政と協力して感染防止対策を講ずる	・産休 育休 育休復帰への支援 - 育休1名 育児時間短縮勤務者1名 ・傷病手当金 育休手当金の各手当金の申請を行った ・キャリアパス要件の検討を行い、介護職員処遇改善加算計画書・報告書、特定処遇改善加算計画書・報告書の作成提出を行った。 ・ハビネスセンターへの加入支援 会費補助(年度末22名加入) ・職員の健康管理 - 健康診断(夜勤者2月 全職員9～11月) - インフルエンザ予防接種(職員全員10月) - 産業医による健康指導 - 全職員ストレスチェック実施と指導(2～3月) ・職員懇親会開催 (7月 12月) 8. マイナナンバーへの取り組みの実施 ・マイナナンバー収集及び取扱いについて職員に周知した ・マイナナンバー使用について会計事務所等と個人情報取り扱いについて協議し適切に対応した 9. リスクマネジメントの管理充実 ・しせつの損害補償での対応 <table> <tr> <td>ショートステイ</td><td>1件(傷害入院事故見舞金)</td></tr> <tr> <td>宮の前</td><td>1件(傷害入院事故見舞金)</td></tr> <tr> <td>特養</td><td>2件(傷害入院事故見舞金)</td></tr> </table> ・車両事故 <table> <tr> <td>包括支援センター</td><td>2件(人身事故車両保険で対応)</td></tr> </table> 10. 事務処理の見直しと効率的への取り組み - 会計処理の確認を複数職員で行い正確な処理に努めた 11. 行政と協力して感染防止対策を行った。	ショートステイ	1件(傷害入院事故見舞金)	宮の前	1件(傷害入院事故見舞金)	特養	2件(傷害入院事故見舞金)	包括支援センター	2件(人身事故車両保険で対応)
ショートステイ	1件(傷害入院事故見舞金)								
宮の前	1件(傷害入院事故見舞金)								
特養	2件(傷害入院事故見舞金)								
包括支援センター	2件(人身事故車両保険で対応)								

訪問介護

事業計画	事業報告														
事業目標 地域のなかでその人らしい生活の支援 ご利用者様の自立を目指してのサービス提供 1. 訪問件数 1日平均13件 1ヶ月延訪問回数260回 2. ヘルパーステーションの利用者の拡充 ・新規の訪問・土、日、祝日訪問や緊急時訪問等、ご利用者の希望に対応できるヘルパーの配備 ・新規利用者の増員 ・有償サービスへの対応 3. ヘルパーの知識・技術向上のための内部研修 ・一人一研修 個々に研修計画をたて準備し苦手としている部分を掘り下げ知識・技術の向上を目指す 研修を行う 又、研修後に評価を行う ・身体介護技術スキルアップのための勉強会を行う ・フロア会議を月一回行い勉強会を行う 4. 外部研修 ・福祉職員生涯研修、接遇研修 等 5. サービスの充実 ・サービス内容の評価を3ヶ月に1回行い、サービスの向上と改善に努める ・ケースカンファレンスを行い全員が適切な支援を行える様にする ・報告、連絡、相談の周知徹底 6. 利用者様アンケートの実施1月予定 7. 自己評価(3月) 8. 実習生の受け入れ(エクセラン高校 志学館高校 松本医療福祉専門学校 松本短期大学) 9. 公表制度 10. 集団指導への参加 11. 介護報酬改定に伴う対応 運営規定の変更 契約書変更 利用者様ご家族への周知 (新たな取り組み) CHASEの利活用によるPDCAサイクルの推進 ハラスメント対策の強化 認知症対策の強化と認知症に係る取組の情報公表制度への対応 感染症対策の強化 業務継続に向けた取り組みの強化 高齢者虐待防止の推進 12.防災訓練への参加 13.新型コロナウイルスへの対応として 朝・昼に体温測定し報告 訪問の前後にアルコールで手指消毒 ご利用者の体温測定を行う ワクチンへの対応 14.行政と協力して感染防止対策を講ずる 15.新型コロナウイルスの蔓延状況により計画を随時変更する	1. 利用状況 延訪問回数 2347件 1日平均訪問件数 9.5件 介護度別利用者数 <table><tr><th>要支援</th><th>介護1</th><th>介護2</th><th>介護3</th><th>介護4</th><th>介護5</th><th>計</th></tr><tr><td>158</td><td>75</td><td>26</td><td>17</td><td>25</td><td>2</td><td>303</td></tr></table> サービスの内容 予防訪問介護 延利用回数 1090回 身体介護	要支援	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	計	158	75	26	17	25	2	303
要支援	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	計									
158	75	26	17	25	2	303									

認知症対応型共同生活介護
グループホームこまくさ野村

事業計画	事業報告														
事業目標 地域の中でその人らしく生活が送れるよう、一人ひとりの声や思いを大切に、出来ることを活かしながら、生き生きとした生活に繋げていけるよう支援させていただく。	入居者の状況(3月31日現在) 男性 2名 女性 7名 年度中退居者 1名 入居者 0名														
・延利用者数 1日9名×365日＝3,285名	介護度別入居者数														
1. 外出計画 花見(桜・薔薇・紫陽花など)・葡萄狩り・紅葉狩り・初詣・散歩・買物・外食・えんがわ亭など	<table><tr><th>支援2</th><th>介護1</th><th>介護2</th><th>介護3</th><th>介護4</th><th>介護5</th><th>計</th></tr><tr><td>0</td><td>2</td><td>3</td><td>2</td><td>1</td><td>1</td><td>9</td></tr></table>	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	計	0	2	3	2	1	1	9
支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	計									
0	2	3	2	1	1	9									
2. 畑仕事 じゃがいも・なす・きゅうり・とまと・野沢菜・大根・ほうれん草など	延利用者数 3,039名														
3. 季節の料理や畑の収穫物を使った料理づくり ふきみそ・梅漬け・野沢菜漬け・大根漬け・かりん漬け・なす漬け・干し柿など 煮物・おはぎ・蒟玉・甘酒・やしょうま・桜餅・月見団子など	1. 外出 5月 ご近所のバラ園へ外出 10月 ぶどう狩り(土田園) ・散歩…施設の周りや、はんの木原公園へ ・買い物…新型コロナウイルス感染症対策のため行えなかった。														
4. 季節の行事 ひな祭り・端午の節句・夏祭り・こまくさ祭り・お盆・お彼岸・敬老会・クリスマス会・忘年会・正月	2. 畑仕事 じゃがいも・なす・きゅうり・ミニトマト・野沢菜など季節の野菜をこまくさ農園に作付けた利用者様とともに手入れ収穫した														
5. 誕生会の開催 その人が主役になれる場面作り	3. 季節の料理や畑の収穫物を使った料理づくり 4月 草もち ふきみそ 桜餅 甘酒 6月 梅漬け ほうば巻き ふきの煮物 8月 七夕饅頭 11月 野沢菜・大根漬け 干し柿作り 12月 もちつき 1月 蒟玉 3月 おはぎ 五平餅														
6. 得意分野の継続・楽しみ事の支援 雑巾縫い・刺し子・編み物・新聞畳み・塗り絵・折り紙・古布の裁断・調理・食器洗い・洗濯物干し、畳み・掃除・畑仕事・花の寄せ植えなど	4. 季節の行事 4月 ひな祭り 5月 端午の節句 菖蒲湯 母の日 6月 端午の節句 菖蒲湯 父の日 7月 七夕 千羽鶴寄贈参加 8月 七夕 グループホーム夏祭り ソフトクリーム会 お盆 9月 敬老会 お彼岸 11月 広陵中学校雑巾寄贈参加 12月 焼き芋会 冬至 柚子湯 クリスマス会 しめ縄作り 餅つき 忘年会 1月 新年会 書初め 蒟玉作り 2月 節分 バレンタインデー 3月 ひな祭り お彼岸 ホワイトデー														
7. 日常生活でのリハビリ(施設周辺の散歩・1階から4階までの階段上がり・梅干体操)	5. 誕生日会の開催 ・誕生日には、ご本人の希望に沿ったメニューを皆で準備させていただき、お祝いをさせていただいた。 新型コロナウイルス感染症対策のため、ご家族の参加は控えて頂いた。														
8. ホームだより「あぜ道」の発行(年3回)	6. 得意分野の継続・楽しみごとの支援 ・玄関、屋上、室内に四季折々の花を飾り季節感を楽しめるよう心がけた。 ・おやつ、副菜に季節のものを取り入れ、利用者様と共に調理して提供した。 ・畑や屋上のプランターの野菜作りを利用者様と共に行い、収穫した野菜を共に調理し食す事で楽しみや喜びを感じられるよう取り組んだ。 ・折り鶴、塗り絵、裁縫や編み物など得意な事を活かし活躍できる場を提供・支援させて頂いた。 ・台所仕事、お椀拭き、お米研ぎ、洗濯物干し、洗濯物畳み、味噌汁作り、掃除、台拭きなど、日々出来る事を行っていただいていた。														
9. グループホーム運営推進会議の開催(2・4・6・8・10・12月に開催)	7. 日常生活でのリハビリ ・生活の一部として、また、リハビリを兼ね、散歩や階段上がり、買い物などへ出掛けた。 ・4階フロアにて体操、レクリエーション、うめぼし体操を行った。														
10. 地域行事への参加(夏祭り、文化祭、三九郎等)	8. ホームだより「あぜ道」の発行(7月に発行)														
11. 地域への貢献 ・よしだ幼稚園、野村保育園、広丘小学校、丘中学校、吉田小学校、広陵中学校への雑巾寄贈 ・塩尻市役所へ平和祈念折り鶴寄贈(7月)	9. グループホーム運営推進会議の開催 4月26日 施設での幼稚園・保育園・小学校・中学校との関わり、福祉活動の取組について 6月30日 こまくさ野村の防災の取組みについて、地域の防災や救急について(信越報知、広丘消防署の方々をお迎えして) 8月27日 最近の高齢者が関わった事件・交通事故について(広丘交番署長様、防犯協会様をお迎えして) 10月27日 地域との交流について(パラマウントベッド様、サクラケア様をお迎えして) 12月15日 近隣の店舗等との関わりについて(とをしや薬局様、みどりが丘様をお迎えして) 2月25日 一年間のまとめ														
12. 介護相談員の受け入れ	10. 地域行事への参加 ・新型コロナウイルス感染症流行のため、地区の行事が中止となり、参加出来ていない。														
13. 就労支援事業所みどりが丘より清掃業務受入れ(週1回)	11. 地域への貢献 (塩尻市役所へ千羽鶴寄贈、広陵中学校へ雑巾寄贈)														
14. 苦情・要望アンケートの実施(年1回・12月頃を予定)	12. 介護相談員の受け入れ(9月27日)														
15. フロア会議の実施(月1回)	13. 就労支援事業所みどりが丘より清掃業務受入れ(週1回)														
16. 職員研修計画 (認知症介護実践者研修・福祉職員生涯研修・アセッサーの評価基準を活用した研修・ターミナルケアについて・感染症に関する研修・高齢者の身体拘束、虐待に関する研修・記録について)	14. アンケート実施(2月)														
17. 実習生・ボランティアの受け入れ (松本短期大学・松本医療福祉専門学校・エクセラン高校・広丘小学校・丘中学校・明善中学校)	15. フロア会議を毎月行ない、カンファレンスや情報の共有の場とした。														
18. 防災訓練(総合防災訓練1回・夜間想定避難訓練2回)	16. 職員研修 不適切ケアと身体拘束について														
19. 第三者評価の実施(1月下旬)	17. ボランティア・実習生の受け入れ ・松本短期大学実習生(8/2～7)														
20. 公表制度	18. 夜間想定避難訓練の実施(12/5・3/27) 日中の総合防災訓練の実施(11/4)														
21. 自己評価の実施(3月)	19. 第三者評価の実施…新型コロナウイルス感染症流行のため、訪問調査が延期となった														
22. 家族会の開催(10月予定)	20. 公表制度…1月														
23. 新型コロナウイルス感染対策 うがい・手洗いの徹底 一日二回の検温(入居者・スタッフ) 家族等の面会制限 次亜塩素酸水での掃除 定期的な換気 委託業者の立ち入り制限 ワクチンへの対応	21. 自己評価の実施(3月)														
24. 行政と協力して感染防止対策を講ずる	22. 家族会は、新型コロナウイルス感染症流行のため、行わなかった。														
25. 介護報酬改定に伴う対応 運営規定の変更 契約書変更 利用者様ご家族への周知 (新たな取り組み) CHASEの利活用によるPDCAサイクルの推進 ハラスメント対策の強化 認知症対策の強化と認知症に係る取り組みの情報公表制度への対応 感染症対策の強化 業務継続に向けた取り組みの強化 高齢者虐待防止の推進	23. 感染予防 ・日々の手洗い、うがい、トイレ掃除、インフルエンザ予防接種、ご家族様へのお便り発送 ・新型コロナウイルス感染症対策(アルコールによる手指消毒、換気、清掃、一日二回の検温、外出・面会制限) ・ワクチン接種への対応														
26. 新型コロナウイルスの蔓延状況により計画を随時変更する	24. 行政と協力して感染防止対策を講じる 行政からの通知に従い、感染状況に応じた必要な感染防止対策を講じた。 25. 介護報酬改定に伴う対応 認知症対応型科学的介護推進体制加算(4月～) 口腔栄養スクリーニング加算(10月～) 栄養管理体制加算(2月～)を新たに取り入れた。LIFEの活用やデータの提出を行った。 ハラスメント対策への取り組みを行った。 26. 新型コロナウイルスの蔓延状況により計画を随時変更する														

事業計画	事業報告
	その時々蔓延状況により、外出や行事などの際に必要な感染症対策を取り入れて実施するようにした。 27. 生活支援 ・個別のケアプランに添ったサービスを提供した。 ・3ヶ月に1度ケアプランの見直しをして、プランを作成し、ご家族様に同意を得ていた。 ・常会に加入し、回覧板をまわして頂いていた。 ・平和記念の折鶴作りと、塩尻市への千羽鶴寄贈に参加した。 ・入居者1名の看取り支援を行った。 28. 身体的拘束適正化委員会の開催 3ヶ月に1回 (5/27,6/3,10/28,1/13,3/3)

グループホームこまくさ野村宮の前

事業計画	事業報告												
事業目標 地域の中でその人らしく生活できるよう、一人ひとりの可能性を見つけ個性を引き出せるよう支援する。 ・延利用者数 1日18名×365日＝6,570名 1. 外出計画 花見(桜・紫陽花・バラなど)・初詣・散歩・買物・外食・ぶどう狩り・紅葉狩り・えんがわ亭など 2. 畑仕事 じゃがいも・なす・きゅうり・トマト・野沢菜・大根・ほうれん草・とうもろこし・たまねぎ・ピーマン・長ネギ・南瓜・オクラ・いんげん・さつまいも・ししとう・二十日大根 など 3. 季節の料理や畑の収穫物を使った料理づくり ふきみそ・山椒みそ・梅漬け・野沢菜漬け・大根漬け・なす漬け・かりん漬け・干し柿など 煮物・おはぎ・蒟玉・甘酒・桜餅・柏餅・月見団子など 4. 季節の行事 雛祭り・端午の節句・お盆・こまくさ祭り・お彼岸・正月など 南・北合同にて新年会・焼肉会・夏祭り・敬老会・運動会・クリスマス会など 5. 誕生会の開催 その人が主役になれる場面作り (ご家族をお招きする。好きなものを調理するなど) 6. 得意分野の継続・楽しみ事の支援 塗り絵・折り紙・トランプ・裁縫・お米研ぎ・生け花・紙箱作り・調理・畑仕事・花の寄せ植え・新聞たたみ・家事仕事・雑巾縫いなど 7. 健康管理・レクリエーション リハビリ体操・立ち上がり訓練・筋トレ・手遊び・歌・ゲーム・散歩・ボール投げ・ボール蹴り・風船バレー・嚙下体操など 8. ホームだよりの発行(年4回) 9. グループホーム運営推進会議の開催(4.6.8.10.12.2月) 10. 地域行事の参加 (夏祭り・文化祭・三九郎など) 11. 地域への貢献 ・塩尻市役所・松本市役所へ平和祈念折り鶴寄贈(7月) ・よしだ幼稚園、野村保育園、広丘小学校、丘中学校、吉田小学校、広陵中学校への雑巾寄贈(11月) 12. 介護相談員の受け入れ 13. 就労支援事業所みどりが丘より清掃業務受入れ 週2回(北・南各1回) 14. 職員研修計画(実践者研修・感染症・福祉職員生涯研修など) 各ユニットでの勉強会の開催(認知症・リハビリ・虐待、身体拘束など) 15. フロア会議(各ユニットごと毎月1回) 16. 防災訓練(南・北合同で日中、夜間を想定して年4回実施) 17. 苦情・要望アンケートの実施(年1回・冬頃の予定) 18. 実習生・ボランティアの受入れ 松本短期大学・松本医療福祉専門学校・エクセラン高校・丘中学校・広丘小学校など 19. 家族会議(秋頃の予定) 20. 公表制度 21. 自己評価(3月) 22. 集団指導への参加 23. 介護報酬改定に伴う対応 運営規定の変更 契約書変更 利用者様ご家族への周知 (新たな取り組み) CHASEの利活用によるPDCAサイクルの推進 ハラスメント対策の強化 認知症対策の強化と認知症に係る取り組みの情報公表制度への対応 感染症対策の強化 業務継続に向けた取り組みの強化 高齢者虐待防止の推進 24. 新型コロナウイルス感染症対策 うがい、手洗いの徹底 1日2回の検温(利用者・スタッフ) 家族等の面会制限 次亜塩素酸での清掃、定期的な換気 委託業者の立ち入り制限 ガウンの着脱やゾーニング方法等、感染症対策についての勉強会 ワクチンへの対応 25. 行政と協力して感染防止対策を講ずる 26. 新型コロナウイルスの蔓延状況により計画を随時変更する	入居者の状況(3月31日現在) 男性1名 女性16名 年度中入居者4名 退居者5名 延利用者数 6,354名 介護度別入居者数 <table><tr><th>介護1</th><th>介護2</th><th>介護3</th><th>介護4</th><th>介護5</th><th>計</th></tr><tr><td>5</td><td>4</td><td>2</td><td>6</td><td>0</td><td>17</td></tr></table> 1. 外出 4月 お花見(北:松本市内ドライブ 南:松本・塩尻市内ドライブ) 5月 バラ園見学(北・南:永井様宅) 7月 紫陽花観賞(北:法船寺) 11月 紅葉狩り(北:スカイパーク・松本歯科大 南:芳川公園) 1月 初詣(南:善立寺) 散歩…はんのき原公園や施設周辺 買い物…新型コロナウイルス感染症対策のため、実施できなかった。 誕生日プレゼントなどは、事前に写真を撮ってきてご本人に選んでいただくようにした。 2. 畑仕事 じゃがいも、なす、きゅうり、トマト、野沢菜、大根、ほうれん草、とうもろこし、たまねぎ、長ネギ いんげん、オクラ、さつまいもなどを栽培し、収穫を行った。 3. 季節の料理や畑の収穫物を使った料理づくり ふきみそ、ほうば巻き、山椒みそ、ふきの煮物、桜餅、甘酒、柏餅、七夕ほうとう、月見団子、おはぎ、鏡餅、蒟玉作りなどを通して季節を感じられるようにした。 畑で収穫した野菜などを使い、漬物(なす、きゅうり、野沢菜、大根)や煮物などを作った。 4. 季節の行事 4月 ひな祭り 5月 端午の節句・母の日・宮の前合同焼肉会 6月 端午の節句・父の日 7月 七夕・土用の丑 8月 七夕・お盆・ソフトクリーム会・宮の前合同夏祭り 9月 宮の前合同敬老会・お彼岸・十五夜 10月 ぶどう狩り(施設屋外にて)・宮の前合同運動会 12月 焼き芋会・宮の前合同クリスマス会・冬至・しめ縄作り・忘年会 1月 宮の前合同新年会 2月 節分・バレンタインデー 3月 ひな祭り・ホワイトデー・お彼岸 5. 誕生日会の開催 誕生日には、ご本人の希望する献立を皆さんで調理しお祝いした。 新型コロナウイルス感染症対策のため、ご家族の参加は中止や短時間での面会にする等の対策を取った上で実施した。 ご本人の得意な事(生け花、料理、手芸作品など)を披露したり、お好きな歌を皆で歌ったりし、主役となり輝ける場面作りを行った。 6. 得意分野の継続・楽しみ事の支援 塗り絵や裁縫など得意な事を活かせるよう支援したり、歌や折り紙など楽しみの時間作りを行ったりした。 お米研ぎ、おやつ作り、洗濯や掃除など日常生活の中で役割が持てるように支援した。 四季折々の花を庭やプランターに寄せ植えしたり、玄関には生け花を飾ったりした。 7. 健康管理・レクリエーション 毎朝のリハビリ体操、立ち上がり訓練、筋トレ、ゲームなどを行い筋力低下の防止に努めた。 散歩や室内の歩行を積極的に行い、できるだけ歩いていただく機会を作った。 食事の前に梅干し体操を行うようにした。 異常の早期発見(バイタルサイン、体重など)に努め、クリニックと連携し健康の維持に努めた。 8. ホーム便りの発行(年2回 4月、10月) 9. グループホーム運営推進会議の開催(4/26、6/30、8/27、10/27、12/15、2/25) 4Fグループホーム、特別養護老人ホームこまくさ野村渋池と合同で開催した。 10. 地域行事への参加 新型コロナウイルス感染症流行のため、地域行事が中止となり参加できなかった。 11. 地域への貢献 8月 塩尻市役所へ平和祈念折り鶴寄贈 ※松本市役所は今年度受け付けなし。 10月 よしだ幼稚園雑巾寄贈 11月 吉田小学校雑巾寄贈 12. 介護相談員の受け入れ(9/27) 13. 就労支援事業所みどりが丘より清掃業務受け入れ 週2回(北:金曜 南:火曜) 14. 職員研修 認知症介護実践者研修(1名) 福祉職員生涯研修 中堅職員課程(1名) 新任職員課程(1名) OJTリーダー養成研修(1名) 各ユニットでの勉強会の開催(認知症ケア・感染症対策・不適切ケア・LIFEの評価方法等) 15. フロア会議(各ユニットごと毎月開催) 16. 防災訓練 ・日中と夜間の各ユニットでの出火を想定し、年4回実施(9/24、11/29、12/25、3/29) ・3月の総合防災訓練は、広丘消防署が新型コロナ感染警戒レベルが4以上だったため派遣が不可のため不参加 17. 苦情・要望アンケートの実施(1月) 18. 実習生・ボランティアの受け入れ 松本医療福祉専門学校実習(7/5～24)1名 松本短期大学介護福祉学科実習(8/2～7)2名 田川高校職場体験(7/30)1名 19. 家族会議 実施できなかった。 20. 公表制度(1月) 21. 自己評価(3月) 22. 集団指導への参加(不参加) 23. 介護報酬改定に伴う対応 認知症対応型科学的介護推進体制加算(4月～)、口腔栄養スクリーニング加算(10月～)、	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	計	5	4	2	6	0	17
介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	計								
5	4	2	6	0	17								

事 業 計 画	事 業 報 告
	栄養管理体制加算(2月～)を新たに取り入れた。LIFEの活用やデータの提出を行った。 ハラスメント対策への取り組みを行った。 24. 新型コロナウイルス感染症対策 うがい、手洗いの徹底、食事前の手指消毒、1日2回の検温、次亜塩素酸での清掃、定期的な換気を日常的に行った。家族等の面会制限、ワクチン接種への対応を行った。 25. 行政と協力して感染防止対策を講ずる 行政からの通知に従い、感染状況に応じた必要な感染防止対策を講じた。 26. 新型コロナウイルスの蔓延状況により計画を随時変更する その時々 の蔓延状況により、外出や行事等の際に必要な感染症対策を取り入れて実施するようにした。 27. 身体的拘束適正化委員会の開催(5/27、6/3、10/28、1/13、3/13) 28. 事業所更新

短期入所生活介護	事業計画	事業報告																
事業目標 職員全員が統一したケアを行うことができるよう、自己研鑽に励み研修への積極的参加、フロア会議での勉強会を行いケアの質を高め多様なニーズに対応できるショートステイを目指す。	1. 利用者数 1日21人×365日＝7,665人 2. 家庭での生活の様子を職員間で情報共有できるよう伝達方法を考え実施し、連絡・報告・相談の徹底に努める。 3. お一人お一人の尊厳を守り安心して生き生きと生活できる場を提供する。 4. 利用者様のできることを大切にし、楽しむことができるよう支援する。 ・手芸（刺繍・雑巾・折り紙・編み物他） ・家事（食事の盛り付け・食器洗い・洗濯もの干したみ他） ・レクリエーション（トランプ、五目並べ、将棋、パズル、カラオケ、カルタ）、おやつ作り、畑での収穫、水やり、散歩、買い物、料理、誕生日会、個別リハビリ（午後）、集団レクリエーション（午前）等 5. 季節や、昔ならではの風習など楽しめるように計画し実施する。 菫玉・鏡開き・節分・バレンタインデー・ひな祭り・ホワイトデー・お花見・端午の節句（菖蒲湯） 紫陽花見学・バラ園・七夕・かき氷・ソフトクリーム・盆行事・こまくさ祭り・敬老の日・月見団子・十五夜・ぶどう狩り・紅葉狩り 冬至（南瓜団子、ゆず湯）・クリスマス会・年末年始行事・桜餅作り・柏餅作り・母の日・父の日・畑で収穫した野菜の漬け物作り、料理等、感染症対策を考えたイベント計画（感染症対策に配慮し臨機応変に対応していく） 6. 職員の資質の向上 ・ユニットケアに取り組み、その方のニーズにあわせ、その人らしい生活を送っていただけるよう支援する。 ・ユニットケアリーダー研修、認知症実践者研修を受講した職員と協力しチーム全体で研修をより深め、実践に繋げていく ・毎月のフロア会議は毎月担当を決め、話し合いたいテーマ、現在の課題、問題点を考え会議にて検討会を開くようにし、より職員皆の意見が出る場にしていく。利用者状況の確認、事故の反省も会議にて行い、よりきめ細かいケアと職員の意識向上を目指す。原則フロア会議は全員参加とする。 ・緊急時の対応に関するマニュアルの見直し・対応の確認をフロア会議等を活用しながら行う。 ・接遇に関する勉強・振り返りをフロア会議を活用しながら定期的に行う。 ・ユニットごとの会議は、状況に合わせて随時行う。 ・忘れ物を無くすよう荷物の確認についてフロア会議にて随時話し合いを行い、対策を練る。 7. 看護について ・健康管理（体調チェック 排泄チェック 薬の管理 利用者個人の病状に沿った看護の提供。バルーンカテーテル管理、ストマ管理、在宅酸素管理、インスリン注射及び血糖測定など） ・感染症対策（手洗い うがい 湿度 換気 掃除等の環境整備を励行する。感染症に関するお便りの配布・ご利用前日の利用者と家族の体調確認） ・急変時の対応（家族 医療 ケアマネとの連携） ・看護師の知識向上に努める ・利用者やその家族様からの医療相談への対応 ・介護職員への医療的知識のアドバイスを行う。 ・コロナ対策については18参照 8. 職員研修 ・福祉職員生涯研修 ・認知症実践者研修 ・感染症に関する研修 ・ユニットケアリーダー研修 ・スキルアップ研修 ・高齢者身体拘束虐待 等 9. 就労支援事業所みどりが丘より掃除業務受入れ（週2回） 10. 職員自己評価の実施（3月） 11. 地域への貢献 ・エコキャップ収集運動への参加（1年間） ・エコキャップを丘中学校へ寄贈（5月） ・塩尻市役所へ平和祈念折り鶴寄贈（7月） ・よしだ幼稚園、野村保育園、広丘小学校、丘中学校、吉田小学校、広陵中学校への雑巾寄贈（11月） 12. 年一回利用者及び家族に対するアンケートを実施する。（1月に集計） 13. 介護相談員の受け入れ 14. ボランティア 職場体験実習生 教員免許取得者の受入れ 15. 防災訓練（総合防災訓練1回・夜間想定避難訓練2回） 16. 公表制度 17. 介護報酬改定に伴う対応 運営規定の変更 契約書変更 利用者様ご家族への周知（新たな取り組み） CHASEの利活用によるPDCAサイクルの推進 ハラスメント対策の強化 認知症対策の強化と認知症に係る取り組みの情報公表制度への対応 感染症対策の強化 業務継続に向けた取り組みの強化 高齢者虐待防止の推進 18. 新型コロナウイルスに関しての対策 1日の清掃時間、換気時間の記入、換気に関しては1日最低3回は行う。ご家族様に対して法人の対応について通知を行う 利用者様、ご家族の事前の体調確認の徹底、当日の検温のお願い 職員の出勤時の検温測定、報告。フロアのパーテーションの設置	1. 利用状況 延利用者数 6,812 人 1日平均利用者数 18.7 人 介護度別延利用者数 <table><tr><th>要支援1</th><th>要支援2</th><th>介護1</th><th>介護2</th><th>介護3</th><th>介護4</th><th>介護5</th><th>計</th></tr><tr><td>7</td><td>185</td><td>1,231</td><td>1,648</td><td>1,681</td><td>1,571</td><td>489</td><td>6,812</td></tr></table> 2. 家庭での生活の様子を職員間で情報共有できるよう伝達方法を考えた。 ・ご利用前のご本人様ご家族様の情報をもとにケアプランを作成し、ご家族様の同意を得て職員間で共有し実施しご家族様に報告した。 ・個別のプランに沿い階段上りや職員との散歩・買い物などのご本人に満足していただける支援を提供した。 ・ケアマネジャーに情報を提供した。 ・サービス担当者会議に出席した。 3. 安心、安全に配慮しつつ、おひとりおひとりのプライバシーの保護と個別ケアを行い、その人らしい生活の支援と生き生きと過ごせる場の提供をした。 4. 出来る事を大切にした支援 ・塗り絵、折り鶴、清掃 ・出来る事を大切に、日常使用する台拭き、洗濯物干し・たたみ、雑巾縫い、食器洗い 広告でのゴミ箱作りなどの製作 ・季節の野菜を使った料理やおやつ作り、季節を感じながら四季折々のドライブなど楽しく過ごせるように実施した。 ・職員によるリハビリを兼ねたレクリエーションを行なった。（AM11:00～11:40） ・個別リハビリを行なった。（PM14:50～15:30） ・カルタ、花札、トランプなど趣味の娯楽を楽しんだ。 ・漬物作りなど昔の経験を生かした活動を取り入れた。 ・個々のお誕生日会を催しプレゼントを贈った。 ・季節の花を飾り、季節を感じ楽しめるように心がけた。 5. 行事等 4月 お花見 桜餅作り 5月 菖蒲湯 母の日 柏餅作り 草餅作り 6月 父の日 五平餅 薔薇鑑賞へ（永井様宅） 7月 七夕 お花見（紫陽花） 8月 お盆、ソフトクリーム、かき氷 9月 お月見 敬老の日 10月 ぶどう狩り 11月 紅葉狩り 12月 冬至 クリスマス会 正月飾り作り 鏡餅作り 1月 お正月（刺身盛り合わせ） 書初め 菫玉作り 鏡開き 2月 節分 バレンタインチョコフォンデュ作り 3月 お雛まつり ホワイトデー ※感染症対策をした外出の計画、実施（ドライブ、散歩等各行事は感染症対策を徹底して行った。 6. 職員の資質の向上 ・月に一回のフロア会議では困難事例等検討した。会議を担当制にし月ごとにテーマを決め話し合いを行った。 ・各自の参加した研修の報告を行った。 ・ユニット会議を適時行った。 ・新型コロナウイルス対策としてゾーニング、ガウンテクニックを看護師指導の下、勉強会を行った。 7. 看護について 感染症対策 ・手洗い、うがい、湿度、換気の励行。トイレ掃除、タオル交換、手すりの消毒等のチェック表を作り実施した。 ・インフルエンザ予防接種及び胃腸炎等の感染症対策についてお便り等での呼びかけを年間を通して行い、利用前日の利用者様・ご家族様の体調管理を行った。 ・環境美化委員会に参加し、改善すべきことの確認及び改善に努めた。 ・職員全員インフルエンザ予防接種を受け、通年自己管理に努めている。 ・コロナ対策については18.19参照 利用者様の健康管理の実施 ・入居前の事前の体調等の様子を確認 ・新規、入院していた方の体調確認 ・配薬管理 ・バイタルサインのチェック、体調の観察、体重チェック ・利用者様個人の病状に沿ったケアの提供をした。 食事療法・水分量のチェック・バルーンカテーテル管理・排便コントロール・在宅酸素、人工肛門等の処置、管理 C-PAP・創傷処置・褥瘡予防など行った。 急変時の対応 ・家族、医療、ケアマネとの連携を行った。 ・休日、夜間の待機看護師との連携を行った。 ④ 看護師の知識向上に努める ⑤利用者様や、そのご家族様からの医療相談への対応を行った ⑥介護職員への医療的知識のアドバイスを行っている 8. 職員研修 ・アセッサー講習 2名 ・身体拘束、ゾーニング、ガウンテクニック、不適切ケアの内部研修 9. 障害者の就労受け入れ みどりが丘の家清掃業務（週2回火・木） 10. 自己評価の実施（3月） 11. ペットボトルのキャップを収集し、丘中への寄贈を行った。（7月） ・雑巾寄贈、平和記念の折り鶴の寄贈 12. 年に一回アンケートを実施した。（3月） 新規の利用者様には初回にアンケートを実施している。	要支援1	要支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	計	7	185	1,231	1,648	1,681	1,571	489	6,812
要支援1	要支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	計											
7	185	1,231	1,648	1,681	1,571	489	6,812											

事業計画	事業報告
リーダー会議にてコロナウイルス対策の勉強会 フロア会議にてガウンの装着の仕方、ゾーニングの勉強会 職員、利用者様に対するマスク装着の徹底 ワクチンへの対応 19. 行政と協力して感染防止対策を講ずる 20. 新型コロナウイルスの蔓延状況により計画を随時変更する	13. 感染症対策の為、介護相談員の受け入れは中止となった。 14. ボランティア、職場体験実習生の受け入れ行わず。 ・広丘小学校4年生との交流(ビデオレター、クラスで育てたさつま芋、クリスマスの置物頂く) 15. 防災訓練の実施 ・日中の火災を想定した避難訓練を行った。(11月) 夜間を想定した避難訓練(12月、3月) 16. 『介護サービス情報の公表』の実施(1月) 17. 介護報酬改定。契約書変更、利用者様ご家族への周知。 ・集団指導はコロナの為、動画配信にて視聴。 ・認知症に関わる取り組みの情報公表制度への対応行いました。ハラスメント対策の取り組み行った。 18. 新型コロナ対策(利用者、職員一日二回の検温、換気、清掃、利用者の方への通知、食事前のアルコール消毒) 面会の禁止、家族送迎時は玄関にて入居対応、職員、利用者様のマスク着用、イベントの制限) 3密への配慮、コロナワクチンに関するお知らせ) 19. 県や、市からの感染症に関する情報を職員、確認しました。 20. 18の対策を行いながら外出行事、室内イベント実施しました。

通所介護(一般)

事業計画	事業報告																														
事業目標 常に利用者の心身の状況を把握し、生活援助、生活相談、機能訓練などを利用者の希望に沿ったサービスを行っていく。勉強会や研修の参加を積極手に気行い知識の向上を図り質の高いサービスを提供する。感染症対策を徹底し新しいイベントをたくさん実施し来てよかったと思えるような時間を提供する。 1. 利用者数 目標 1日18人×307日＝5,526人 2. 食の充実 ・それぞれの嗜好に合わせた食事の提供 ・季節に合った料理の提供 ・月に一度食事委員会の実施 ・利用者様との一品料理作り、おやつ作りを通しての生活リハビリ ・ソフト食の対応 ・梅漬け等で食を通し昔を振り返る ・誕生日の方のお祝いの食事の提供 3. ご利用者一人一人のニーズにそったケアプランをつくり、ご希望に合わせた介護を提供する。 ①職員同士で利用者の情報を共有しその方の身体状況と、家族状況も把握し利用者だけでなく家族の介護負担軽減も考慮したケアプランの作成。 ②その方の趣味や得意なことを生かしたプラン作りの実施。 畑仕事(大根、トマト、ピーマン、なす、じゃがいも、長ネギ、野沢菜、さつまいも 玉ねぎ オクラ 花 等) 作品作り(手芸、刺し子・雛人形作り・編み物・雑巾縫い、草木染、パッチワーク 等)野村区の文化祭へ出展。 料理や台所仕事(野菜の皮むき、野菜切り、洗い物、食器拭き、配膳、下膳等) ③リハビリをかねて施設周辺の散歩を取り入れ、気分転換だけでなく、下肢の筋力低下の予防を図ったプラン作り。 ④ケアマネージャーへのご利用状況の報告(1～2ヶ月に一度) 4. 季節を感じる行事提供 ①季節に合わせた行事、外出等を計画 ・敬老会・忘年会・新年会・母の日・父の日・ミニ夏祭り・やしろまつり・運動会・節分・ひな祭り・おやき作り・鍋パーティ・ソフトクリーム・クリスマス会・蘭玉作り・野沢菜漬け・バレンタイン・こまくさ祭り・七夕飾り・ホワイトデー ・広島平和教育研修の折り鶴参加(千羽鶴作り)お茶会(テラスで) ・お花見(塩尻方面、歯科大、松本方面)、紅葉見学、ぶどう狩り、アジサイ見学、散歩、初詣、地域行事への参加(三九郎、文化祭) ②外食 ・回転すし、たこ焼き、ソフトクリーム、またはおやつ外出。(利用者に行きたい場所をお聞きし計画する) ③誕生日会 ・その人が主役になれる場面作り。色紙のプレゼント。 5. 看護 ① 健康管理 (健康チェック、体重測定、服薬管理、健康相談、水分量のチェック、排便コントロール 等) ② 利用者個々の病状に合わせた看護の提供(身体状況に合わせた入浴方法の提供、食事療法、留置カテーテルの管理、胃瘻の管理、人工肛門の管理、在宅酸素の管理、創傷処置、褥瘡処置 他) ③ 急変時の対応と家族、医療、ケアマネとの連携 ④ 感染症対策(手洗い、うがい、整理整頓、清掃、環境整備の励行 等)7を参照 ⑤看護師の知識向上に努める 6. 個別機能訓練 ①3ヶ月ごと利用者の自宅を担当職員が訪問し生活状況を把握した上で、自宅での生活が継続できるような機能訓練計画の作成及び評価見直しを行う。 ②生活機能向上に資する個別機能訓練計画を作成し計画的に実施する。 ③個々の機能訓練計画に基づき、機能訓練士による利用者の生活機能向上を目的とした機能訓練の提供。 7. 感染症対策(コロナ対策については20参照) ・朝、利用者と家族の体調確認 ・利用者来所時または外出後の手洗いうがい、トイレ掃除(手すりの消毒等実施) ・施設内の環境整備(整理整頓清掃を常に心がける。気温、湿度の観察、換気) ・環境美化委員会に参加し改善すべきことの確認及び改善 ・職員全員インフルエンザの予防接種の実施と自己管理に努める ・送迎車の環境整備 8. 月1回 いきいき便り発行(毎月25日頃発行予定) 利用者のデイサービスでのご様子やデイサービスからのお知らせ、カレンダーで次月の楽しみ行事やアクティビティの案内 等を掲載 9. ボランティア 実習生の受入れ ・ボランティア 実習生(松本短期大学、松本医療福祉専門学校、信州介護福祉専門学校、エクセラン高校 松本歯科大学)、研修生(教員免許取得のための研修)の受入れ ・職場体験学習(中学生)の受入れ ・福祉の職場体験の受入れ ・小学生との交流 10. 入浴 ①身体状況に合わせた入浴の提供(温泉、個人浴槽、リフト浴)	1. 利用状況 ＜一般型＞ ＜介護予防＞ <table><tr><td>延利用者数</td><td>3129人</td><td>延利用者数</td><td>1263人</td></tr><tr><td>年間サービス提供日数</td><td>307日</td><td>年間サービス提供日数</td><td>307日</td></tr><tr><td>1日平均利用者数</td><td>10.2人</td><td>1日平均利用者数</td><td>4.1人</td></tr></table> 計14.3人 <table><tr><th>介護度別延利用者数</th><th>要支援1</th><th>要支援2</th><th>介護1</th><th>介護2</th><th>介護3</th><th>介護4</th><th>介護5</th><th>計</th></tr><tr><td></td><td>226</td><td>1,037</td><td>1,127</td><td>743</td><td>437</td><td>729</td><td>93</td><td>4,392</td></tr></table> 2. 食の充実 ①事前に一人一人の好き嫌いをお聞きし、本人の希望に沿った食事の提供した ②季節に合わせた料理作り、おやつ作りを行った。手打ちうどん作り、デイサービス喫茶等の実施 ③月に一度の食事委員会・希望に合わせた食事を提供した ④畑で採れた野菜、また利用者様よりいただいた野菜を使って季節の料理、毎日の一品作りを行った ⑤料理の得意な利用者様と一緒に料理作りを行った ⑥ソフト食の提供の実施、療養食(減塩食・糖尿病食)の提供の実施 ⑦ご希望をお聞きして季節に合わせたなじみの食事の提供、毎日の手作りおやつを実施した ⑧生活リハビリとして、利用者様個々の状態に合わせた台所仕事の実施 ⑨いろんな地域のご当地おやつを手作りで提供した ※外食のイベントは感染症対策のため実施していません。 3. 利用者様一人一人のニーズに沿ったケアプランを作り、ご希望に合わせた介護を提供する。 ①職員同士で利用者様の情報を共有しその方の身体状況と、家族状況も把握し利用者様だけでなくご家族様の介護負担軽減も考慮したケアプランの作成をした。 ケアプランを作成・実施し評価を行った。 ②その方の趣味や得意なことを生かしたプラン作りの実施。 畑仕事(大根、トマト、なす、じゃがいも、長ネギ、さつまいも、玉ねぎ、ししとう、ほうれん草、きゅうり、おくら、冬菜等) 畑で季節の野菜を植え収穫。収穫後一品作りで調理しみんなで楽しんだ。 台所仕事、洗濯物干し、洗濯物たたみ等のの生活リハビリを実施した。 手芸(刺し子・雛人形作り・編み物・雑巾縫い・パッチワーク、フラワーアレンジメント、干支飾り等)、折り紙を実施した。 ③散歩、ドライブ、外出する機会をもうけ、室外での機能訓練にもつながった。 ④各ケアマネージャーにご利用状況の報告を行った(2か月一度) ⑤利用者ごとの担当者会議に参加した 4. 季節を感じる行事提供 ①②季節の行事、外食 4月 お花見外出2週にわたり松本城方面(3日間)、スカイパーク(2日間) 旧暦のひな祭り(甘酒、桜餅作り) 5月 母の日(プレゼント:写真立て) 端午の節句(菖蒲湯) 寄せ植え教室 6月 父の日 (プレゼント:写真立て) バラ園見学(永井様宅、スカイパーク方面ドライブ) 7月 ソフトクリーム、カキ氷(6日間)七夕飾り 夏祭り あじさい見学(法船寺、弘長寺) じゃがいも掘り 8月 千羽鶴贈呈(塩尻市役所)カキ氷 ソフトクリーム 納涼祭 9月 敬老会(おやつバイキング) 記念品贈呈(はし、湯飲み等) 10月 紅葉狩り(岡谷方面・小坂田方面) ミニ運動会 芋堀り 十五夜月見団子作り ぶどう狩り(原遊覧園) 11月 おでん作り(畑で収穫した野菜を使って) 紅葉狩り(岡谷方面、小坂田方面) おやき作り 12月 忘年会:1週間(鍋、焼肉) クリスマス会(プレゼント:ひざ掛け、手袋、マフラー等) 正月飾り作り 野沢菜漬け、大根漬け 冬至(ゆず湯) クリスマスフラワーアレンジメント 1月 新年会:3日間 鍋、お節料理お刺身の提供(1/4)、七草粥作り 正月遊び(かるた、すごろく、花札、福笑い 等) 三九郎(まゆ玉作り) 書初め 2月 節分(豆まき、恵方巻作り)、バレンタイン(チョコレートフォンデュ) やしろまつり 3月 桃の節句(桜餅作り ちらし寿司作り) ホワイトデー喫茶 春のフラワーアレンジメント その他 毎日の楽しみを計画し実施した(日々の行事) 毎月のカレンダーの塗り絵 ③毎月の誕生日会(色紙プレゼント、歌のプレゼント、ケーキ、お赤飯、その人が好きな物でお祝い) 5. 看護 ①健康管理(健康チェック、体重測定、服薬管理、健康指導、水分量のチェック、排便コントロール 等)を行った ②利用者様個々の症状に合わせた看護の提供の実施(身体状況に合わせた入浴方法の提供、食事療法、バルーンカテーテル、経管栄養、胃瘻の管理、人工肛門の管理、創傷処置、褥瘡処置、痰吸引 他)を実施した ③急変時の対応と家族、医療、ケアマネとの連携 ④ 7.感染症対策 参照 ⑤ 看護師の知識向上に努めた 6. 個別機能訓練の実施 ①個々の機能訓練計画を立てて機能訓練士による訓練を実施した。 ②機能訓練計画を実施し、評価、見直し、ケアマネへの報告を行なった。 ③理学療法士によるケアプランの作成・個別機能訓練計画書の見直し・機能訓練についての勉強会を行った。 ④理学療法士とリハビリ検討会を実施し利用者様のニーズを踏まえADL、QOLの維持向上を目指した。 ⑤利用者様の自宅を訪問し生活状況を踏まえ、自宅での生活が継続できるような機能訓練計画書の作成をした。 ⑥個別機能訓練計画書を3ヶ月毎各ケアマネに配布し報告を行った。 7. 1)感染症対策 ①朝、利用者様とご家族様の検温体調確認と行動歴の確認、マスク着用をお願い ②利用者様来所時または外出後の手洗いうがい、トイレ掃除(手すりの消毒等実施) ③施設内の環境整備(整理整頓清掃を常に心がけた。気温、湿度の調整、定期的な換気) ④環境美化委員会に参加し改善すべきことの確認及び改善 ⑤職員全員インフルエンザの予防接種の実施と自己管理に努めた ⑥送迎車の環境整備 ⑦利用者様、ご家族へ感染症対策、予防等のお便りの配布した	延利用者数	3129人	延利用者数	1263人	年間サービス提供日数	307日	年間サービス提供日数	307日	1日平均利用者数	10.2人	1日平均利用者数	4.1人	介護度別延利用者数	要支援1	要支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	計		226	1,037	1,127	743	437	729	93	4,392
延利用者数	3129人	延利用者数	1263人																												
年間サービス提供日数	307日	年間サービス提供日数	307日																												
1日平均利用者数	10.2人	1日平均利用者数	4.1人																												
介護度別延利用者数	要支援1	要支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	計																							
	226	1,037	1,127	743	437	729	93	4,392																							

事業計画	事業報告
②月に一度のお楽しみ風呂(季節の果実:リンゴ、みかん、カリン、よもぎ、しょうぶ湯、ゆずなど) ③週に一度の温泉浴槽の清掃 11. 介護予防日常生活支援総合事業の実施 ①利用者一人一人運動機能向上訓練計画をたて、毎月目標に応じ理学療法士と共同し機能訓練に努める。その方に合わせた自立支援を目指したサービスを提供する。 ②3ヶ月ごとの理学療法士、介護職員が共同し運動器機能向上計画書の作成。及び評価。 ③従来の現行サービスと塩尻市独自の基準による通所型サービス(サービスA)の実施 12. 職員の資質向上 ①外部研修 サービスの質の向上を目指して多くの職員が研修に参加する 接遇研修、実践者研修、新任職員研修、福祉職員生涯研修、感染症に関する研修、スキルアップ研修 糖 ②施設内研修 オムツ研修、接遇研修、身体拘束、不適切ケアに関する勉強会 ③フロア内研修 認知症勉強会、オムツ勉強会、身体拘束、不適切ケアに関する勉強会 当 13. アンケートの実施(3月) 14. 月に一度のフロア会議 15. 介護相談員の受け入れ 16. 公表制度 17. 防災訓練(総合防災訓練1回) 18. 自己評価(3月) 19. 集団指導への参加 20. 新型コロナウイルスの対応 ①職員の体調管理として朝に体温測定し報告する ②利用者、家族への感染対策、予防等のお便りを配布(随時) ③利用者にもご利用前に体温測定していただき朝の送迎時に体調確認(ご家族含む)をする ④環境整備 ・こまめに換気を行う(1日3回以上) ・手すり等手の触れる箇所の清掃、消毒 ・温度、湿度の管理、フロアのパーテーションの設置 ⑤利用者来所時または外出後の手洗いがいい ⑥リーダー会議にてコロナウイルス対策の勉強会 ⑦フロア会議にて感染症対策勉強会及びシミュレーション、ガウンの装着の仕方、ゾーニングの勉強会の実施 ⑧ワクチンへの対応 21. 行政と協力して感染防止対策を講ずる 22. 介護報酬改定への対応 運営規定の変更 契約書変更 利用者様ご家族への周知(新たな取り組み) CHASEの利活用によるPDCAサイクルの推進 ハラスメント対策の強化 認知症対策の強化と認知症に係る取組の情報公表制度への対応 感染症対策の強化 業務継続に向けた取り組みの強化 高齢者虐待防止の推進 23. 新型コロナウイルスの蔓延状況により計画を随時変更する	2)新型コロナ対策 ①利用者、職員一日二回の検温、常時換気、清掃、利用者の方への通知 ②食事前のアルコール消毒 ③不要不急の外出の禁止。面会禁止。 ④レクリエーション等3密にならないよう工夫した ⑤環境整備 ・一日二回のトイレ清掃の実施 ・年末大掃除の実施(12/29) ・昼食後の床掃除の実施 ・環境美化委員会の実施(月1回) ・感染症予防のため湿度の管理に努めた ・週一回、温泉浴槽の清掃(DS) ・毎日の浴室、脱衣所の消毒の実施 ⑥職員のマスク着用の徹底 ⑦パーテーションの設置 ⑧感染症対策の勉強会の実施 ⑨手すりやドアノブ等の手を触れる箇所の清掃・使用した物品の消毒 ⑩濃厚接触者とならぬよう個々での飲食に努めた ⑪全職員のコロナワクチンの接種と自己管理に努めた 8. 月一回いきいき便り発行 カレンダーで月ごとの楽しみ事の案内・利用者様のデイサービスでのご様子を掲載した。 前月の25日に発行予定だが日程が遅れてしまった。 9. ボランティア、学生の受け入れを行った 実習生 松本医療福祉専門学校、エクセラン高校 10. 入浴の支援 ①その方にあった方法で安全に入浴介助を提供した(温泉、個人浴槽、リフト浴等) ②季節に合わせたお楽しみ風呂の提供(菖蒲湯、ゆず湯、バラ風呂等) 11. 介護予防日常生活支援総合事業の実施 ①利用者様ひとりひとり運動機能向上計画をたて、毎月目標に応じ理学療法士と共同し機能訓練に努めた。その方に合わせた自立支援を目指したサービスを提供した。 ②3ヶ月毎に理学療法士、介護職員が共同し、運動器機能向上計画書の作成及び評価を行った。 ③ケアマネジャーへの報告の実施、自立に向けた支援を行った。 12. 職員の資質向上 ①新任職員研修 ②フロア内研修(不適切ケアについて学び改善に努めた) ・感染症対策について 13. 年に一回アンケートを実施した。(3月) 14. 月に一度のフロア会議 ・各利用者様ごとのケアプランについての検討をした。 ・研修の報告をした ・毎回議題を決め、それについて話し合いを実施した 15. 介護相談員の受け入れ(感染症対策の為、受け入れなし) 16. 公表制度(介護サービス情報の公表制度)の実施(1月) 17. 防災訓練の実施(11月) 18. 自己評価の実施(3月) 19. 集団指導はコロナ禍の為、動画配信にて視聴した 20. 新型コロナウイルスの対応 7. 感染症対策参照 21. 行政と協力して感染防止対策を実施した。県、市からの感染症に関する情報を職員で共有した 22. R3年度介護報酬改定への対応 ・運営規定、契約書の変更を行い、ご家族へ説明し同意を得た ・CHASEの対応の為の準備を行った ・ハラスメント対策の強化についてマニュアルを準備した ・認知症ケアについて勉強会を実施した ・感染症対策の強化(感染症対策7参照) ・業務継続に向けた取り組みの対応 ・高齢者虐待防止の為のマニュアルを用意し職員で共有した 23. 新型コロナウイルスの蔓延状況により計画を随時変更した 24. 実地指導(10月)

通所介護(認知症対応型)

事業計画	事業報告																
事業目標 自宅にいるような環境の中で、その方ができることを探し、一人一人が役割を持ち、いきいきとその人らしい生活への支援をする。住み慣れた地域で地域の方々との交流を通じ顔なじみの関係を作り、みんなで支えていく活動をしていく。 1. 利用者数 1日9.0人×307日＝2,763人 2. 食の充実をはかる ①畑やプランターで取れた食材を使用して利用者様との一品づくり ②季節の料理や畑の収穫物を使った料理づくり (ふきみそ・梅漬け・野沢菜漬け・大根漬け・ピザ・おでん・しそジュース・干し柿 季節の果物を使ったケーキ) ③季節の行事に合わせた利用者様とのおやつ作り (桜餅・甘酒・柏餅・草もち・やしょうま・繭玉・おはぎ・バレンタインチョコ等) ④月一回食事委員会の実施 ⑤嚥下が困難な方に食べやすく見た目いい食事の提供(ソフト食) 3. ご利用者一人一人のニーズにそったケアプランをつくり、ご希望に合わせた介護を提供する。 ①利用者様が楽しく充実した一日を過ごしていただけるよう日々の楽しみごとを計画し実施する ②昔から行ってきた得意なことや季節の行事を生かし、その方がいきいきと過ごせることを探し、提供する。お一人お一人の役割づくりに努める。 ③誕生日会の実施。その方が主役になれる場面作り ④ストレッチ体操や楽しみながら体を動かせるゲームの提供、口腔体操 ⑤散歩を取り入れ、気分転換と下肢の筋力低下予防を図る ⑥ケアマネジャーへのご利用状況の報告(1～2か月に一度) 4. 季節に合わせたなじみの行事や季節を感じる機会作りの提供 お花見(松本城)、七夕かざり、かき氷、こまくさ祭り、そば打ち、夏祭り、紅葉狩り、忘年会、クリスマス会、新年会、節分、おもちつき、野沢菜漬け、運動会、ソフトクリーム 会 散歩・外食・ぶどう狩り・紅葉狩り・初詣・諏訪湖ハイツ(足湯)等 アジサイ見学、バレンタイン、ホワイトデー、鍋パーティー等 季節に合わせた工作、カレンダー作り、書道、おやつ外出、お茶会 5. 看護(通所介護5参照)	1. 利用状況 延利用者数 2306人 年間サービス提供日数 307日 1日平均利用者数 7.5人 介護度別延利用者数 <table><tr><th>要支援1</th><th>要支援2</th><th>介護1</th><th>介護2</th><th>介護3</th><th>介護4</th><th>介護5</th><th>計</th></tr><tr><td>0</td><td>0</td><td>722</td><td>421</td><td>481</td><td>576</td><td>106</td><td>2,306</td></tr></table> 2. 食の充実をはかる ①畑で取れた食材、旬の食材、いただいた食材で利用者様とともに一品づくりを行った。 ②季節の料理や畑の収穫物を使った料理作りを実施した 梅漬け・おでん・紫蘇ジュース・ピザ・ふきの煮物。野沢菜漬け ③季節の行事に合わせた献立、おやつ作り 桜餅、草餅、恵方巻、七草粥・七夕饅頭、ケーキ、クッキー、やしょうま、甘酒、まゆ玉、おはぎ、柏餅等 ④ソフト食の提供の実施、療養食(減塩食・糖尿病食)の提供の実施。ミキサー食、その方に合った固さで提供。 ⑤畑の食材のほかにはベランダにプランターを設置し利用者様と野菜作りを行い、収穫し 一品料理やおやつとして提供。(鉄火なす、天ぷら、ピザ、漬物 等) ⑥月に一度の食事委員会、希望に合わせた食事を実施した。食事をしながら好みを聞き食事委員に報告 3. 利用者様一人一人のニーズ沿ったケアプランを作り、ご希望に合わせた介護を提供する。 ①デイサービスに来てよかったと思っていただけるように、毎日イベントを計画し、実施した ②お一人お一人できることを探し、昔行ってきた得意なこと、風習を生かしながらケアプランを作成し実施・評価した。 個別ケアとし、雑巾作り・料理、雑巾作り、配膳、洗濯干し、洗濯たたみ、洗い物、おやつ作り、プランター水やりなど利用者様の出来ることを探し、提供した。 ③毎月の誕生日会(プレゼントを渡し、歌のプレゼントとケーキ、お赤飯、ちらし寿司等でお祝いをした) ④1階でのレクリエーションの実施、食事前の簡単なストレッチと口腔体操(バタカラ体操)の実施。 ⑤散歩・階段のぼりを実施し下肢の筋力低下の予防をした。 ⑥ケアプランの評価を行い、ケアマネに情報提供した。 ⑦担当者会議に参加した。 4. 季節に合わせたなじみの行事提供及び外出などを通し、季節を感じる機会の提供 4月 お花見外出(松本城)、春のお茶会、旧暦の桃の節句(桜餅作り)花の植栽、桜のお風呂 5月 母の日(プレゼント、メッセージカード)、草もち会、フラワーアレンジメント	要支援1	要支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	計	0	0	722	421	481	576	106	2,306
要支援1	要支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	計										
0	0	722	421	481	576	106	2,306										

事業計画	事業報告
6. 個別機能訓練 ①個別に身体機能を観察し、見極め、その方に合った機能訓練計画をたて実施 ②3か月ごとの理学療法士、介護職員が共同し機能訓練計画の作成及び評価 ③ご利用者一人一人に合わせた生活動作向上及び維持のために必要なプログラムの実施 7. 感染症対策(通所介護7参照) 8. 入浴 ①家庭的な雰囲気の中で利用者様が安心した安全な入浴 ②月に一度のお楽しみ風呂 (リンゴ、みかん、かりん、しょうぶ湯、よもぎ、ゆず) 入浴後にジュースの提供 9. お一人お一人の役割づくりに努める 台所仕事(洗い物・一品料理作り、おやつ作り)・配膳準備(台拭き、お茶入れ、主食・副菜の取り分け)・プランター水やり・畑仕事・花の植栽・洗濯たたみ・洗濯干し・掃除・縫物(雑巾縫い・刺し子)・買い物(食材やお茶菓子) 10. 社会参加 ①散歩をしながらのゴミ拾い、地域行事、お祭り、三九郎参加 ②平和記念式典に合わせ千羽鶴を折り市役所に届ける ③えんがわ亭への参加 ④地域の小学校、中学校等 保育園の子供達への雑巾贈呈と交流 ⑤野村区文化祭への出展 11. 月1回 いきいき便り発行 (毎月25日頃発行予定) ・行事案内 ・活動の様子の掲載 12. ボランティア、実習生の受入れ(通所介護9参照) 13. 月に一度のフロア会議 14. 職員の資質向上(通所介護12参照) 15. アンケートの実施(3月) 16. 公表制度 17. 防災訓練(総合防災訓練1回) 18. 自己評価(3月) 19. 集団指導への参加 20. 運営推進会議の開催(9月、3月の年2回) 21. 新型コロナウイルスの対応(通所介護20参照) 22. 行政と協力して感染防止対策を講ずる 23. 介護報酬改定への対応 運営規定の変更 契約書変更 利用者様ご家族への周知(新たな取り組み) CHASEの利活用によるPDCAサイクルの推進 ハラスメント対策の強化 認知症対策の強化と認知症に係る取組の情報公表制度への対応 感染症対策の強化 業務継続に向けた取り組みの強化 高齢者虐待防止の推進 24. 新型コロナウイルスの蔓延状況により計画を随時変更する	子供の日：柏餅づくり 2日間 菖蒲湯 6月 バラ園見学1日間(永井様宅) 父の日(プレゼント) ほう葉もち、父の日お楽しみ昼会、五平餅会 7月 七夕、七夕まんじゅう、あじさい見学(法船寺)2日間、土用のうしの日(うどん作り)、料理教室(夏野菜カレー) 8月 ソフトクリーム会、かき氷会、ミニ夏祭り、盆(天ぷら)、お月見カレンダー作り 夏野菜ピザ作り、市役所へ折り鶴贈呈 9月 彼岸(天ぷら、おはぎ)、敬老会(生寿司)、お月見団子作り、草木染手ぬぐい作り(桔梗太鼓へ贈呈) 10月 ミニ運動会、紅葉見学(小野立公園) 11月 収穫祭(おでん)、鍋パーティー、焼き芋会、野村保育園へ雑巾贈呈、クリスマス工作 12月 しめ縄作り、クリスマス会(唐揚げ、クリスマスケーキ)、冬至(カボチャ団子)、お正月工作、忘年会 1月 新年会(3日間)、七草粥、まゆ玉作り、鏡開き、書初め、小正月(太巻き作り)、節分工作(豆入れ) 2月 節分(2日間)、バレンタインデー(チョコレートケーキ)、やしょうま、おひな様工作 3月 ひな祭り(桜餅、甘酒作り)、ホワイトデー(クッキー)、春の彼岸(天ぷら、ぼたもち) その他： 毎日の楽しみの計画し実施(日々の行事) 毎月のカレンダーの塗り絵の実施 5. 看護 ※通所介護(一般)5. 参照 6. 個別機能訓練の実施 ①個別に身体機能を観察し、見極め、その方に合った機能訓練計画を立てて実施した。 ②機能訓練指導員、介護職員が共同しリハビリ計画の作成及び実施、評価を行った。 ③利用者様一人一人のアセスメントを行い、できることの生活リハビリを行った。 7. 感染症対策 ※通所介護(一般)7. 参照 8. 入浴の支援 ①家庭的な雰囲気の中でその方に合った方法で安全な入浴介助を提供した ②季節に合わせたお楽しみ風呂の提供(菖蒲湯、ゆず湯、りんご風呂、バラ風呂、桜風呂等) 9. お一人お一人の役割づくりに努める ベランダにプランターを設置し利用者様と野菜や花作り、毎日の水やり、収穫を行った。 洗濯物干し・掃除・一品料理作りを実施し、家庭的な雰囲気の中で役割作りに努めた。 10. 社会参加 ①千羽鶴折りに利用者様が参加し、市役所へ届けた。 ②地域の幼稚園、保育園、小、中学校に雑巾を届けた。 ③広丘小学校(ビデオ交流) 11. 月1回 いきいき便り発行 利用者様のデイサービスでのご様子や行事の計画を掲載し、前月の25日に発行した。 12. 実習生の受け入れ ※ 通所介護(一般)9. 参照 ・年末大掃除の実施(12/29) ・環境美化委員会に参加し改善に努めた(月1回) ・感染症予防のため湿度の管理に努めた 13. 月に一度、サービス検討会議(フロア会議)を行なった。 ※ 通所介護(一般)14. 参照 14. 職員の資質向上 ※通所介護(一般)12. 参照 15. 年に一回アンケートを実施した。(3月)※ 通所介護(一般)13. 参照 16. 『介護サービス情報の公表』の実施(1月) 17. 防災訓練の実施(11/4) 18. 自己評価の実施(3月) 19. 集団指導はコロナ禍の為動画配信にて視聴した。 20. 運営推進会議を実施 9/30 日々の活動の報告(感染症対策により書面で報告) 3/24 広小からのDVDのお礼でストラップ贈呈の様子紹介、日々の活動報告 21. 新型コロナウイルスの対応(通所介護20. 参照) 22. 行政と協力して感染防止対策を実施した。県、市からの感染症に関する情報を職員で共有した。 23. R3年度介護報酬改訂への対応 ・運営規定、契約書の変更を行い、ご家族へ説明し同意を得た ・CHASEの対応の為の準備を行った ・ハラスメント対策の強化についてマニュアルを準備した ・認知症ケアについて勉強会を実施した ・感染症対策の強化(※通所介護(一般)7.参照) ・業務継続に向けた取り組みの対応 ・高齢者虐待防止の為のマニュアルを用意し職員で共有した 24. 新型コロナウイルスの蔓延防止状況により計画を随時変更した

居宅介護支援

事業計画	事業報告															
事業目標 利用者様の尊厳が守られ、自立支援につながる、その人らしいプラン作りを行い、利用者様から信頼頂ける事業所を目指す。 1. サービスの向上 ・丁寧迅速な相談援助 ・医療・介護の連携強化(いきいき手帳、エンディングノート、連携連絡票等の活用、入院時の情報提供(加算用件への対応)、サービス担当者会議の開催等を通じ、主治医を始め各関係機関との連携強化を図る) ・福祉用具の評価の徹底(6ヶ月毎) 2. ケアマネジャーの資質の向上 ・新任ケアマネジャーの教育、育成 ・自立支援型のケアマネジメントの推進 ・更新時アセスメントシートへの記録の徹底 ・フロア会議でケース検討を行い各自のプランを評価しより良いプラン作りが行えるようにする。 ・研修会に積極的に参加し、職員一人一人のキャリアアップにつなげる。 (福祉職員生涯研修、資格更新研修、随時募集の研修等への参加) ・法定外研修への参加 ・ケアマネ勉強会への参加(塩尻、松本) ・主任ケアマネ勉強会への参加(塩尻) ・在宅医療・介護連携推進協議会への参加 ・フロア研修の実施(医療、制度改正、認知症等) 3. 利用者アンケートの実施(1月予定) 4. 自己評価(3月) 5. ケアマネ3名常勤換算2.6として、利用者数91名を目指す。 6. 「介護予防・日常生活支援総合事業」への対応 7. 介護報酬改定及び介護保険法改定への対応	◎利用状況 延利用者数 800人 1ヶ月平均利用者数 66.7人 介護度別延利用者数 <table><tr><td></td><td>支援1・2</td><td>介護1～2</td><td>介護3～5</td><td>合計</td></tr><tr><td>実績者数</td><td>236</td><td>414</td><td>150</td><td>800</td></tr><tr><td>昨年実績</td><td>158</td><td>375</td><td>189</td><td>722</td></tr></table> 新規契約 32件 解約 20件 死亡 10名 内訳 入院・入所 10名 ケアマネ変更 0名 その他 1名(未プラン1) 1. サービスの向上 ・丁寧迅速な相談援助...可能な限りその日の内に電話及び訪問で対応し、丁寧かつ迅速な援助に努めた。 ・医療との連携...医療機関の相談員等との入退院時や受診時の電話や書類による連携、退院時の会議の開催、連携連絡表を活用し医師との連携を図った。いきいき手帳の活用により利用者様、ご家族様、医療介護各サービスとの情報の共有を図っている。 ・福祉用具の評価...福祉用具事業所の協力により、日時を合わせ評価を行った。 2. ケアマネジャーの資質の向上 ①朝のフロア会議の実施。そのなかでケアマネ同士で話し合い、困難事例等の検討、情報共有を図った。 ②参加した研修、勉強会等 ・ケアマネジャー勉強会出席(塩尻市主催、毎月・及び松本市主催、内容により出席) 参加人数2名 ・主任ケアマネジャー勉強会出席(塩尻市主催、隔月:困難事例についての勉強)、参加人数1名		支援1・2	介護1～2	介護3～5	合計	実績者数	236	414	150	800	昨年実績	158	375	189	722
	支援1・2	介護1～2	介護3～5	合計												
実績者数	236	414	150	800												
昨年実績	158	375	189	722												

事業計画	事業報告
（運営規定の変更、契約書の変更、本人家族への説明、集団指導への参加） ・運営基準に沿った対応、加算・減算要件への対応 （新たな取り組み） CHASEの活用によるPDCAサイクルの推進 ハラスメント対策の強化 認知症対策の強化と認知症に係る取組の情報公表制度への対応 感染症対策の強化 業務継続に向けた取り組みの強化 高齢者虐待防止の推進 8. 公表制度 9. 防災訓練への参加 10.新型コロナウイルス対策（出社前の体温測定、訪問調整時にご家族含めた体調確認。 訪問前後の手指消毒。訪問時のマスク着用。厚労省からの指示に基づいたサービス調整 および担当者会議等の調整。Zoom等の対応） ワクチンへの対応 11.行政と協力して感染防止対策を講ずる 12.新型コロナウイルスの蔓延状況により計画を随時変更する 13.福祉の森システム終了に伴う新システムへの移行作業	・塩筑医療と介護ネットワーク研究会（新型コロナウイルス感染症拡大防止のためアンケートのみ実施） ・2月～3月主任ケアマネ更新研修（感染症拡大防止のためオンライン研修で実施） 参加人数1名 ・福祉機器の新製品等の紹介（都度実施） ・塩尻市介護保険事業者連絡会（新型コロナウイルス感染症拡大防止の為WEB開催） ・塩尻市在宅医療・介護連携推進協議会 ネット動画の配信サービスの視聴 3. 利用者様アンケートの実施 利用者様満足度アンケートの実施（2月～3月）回収率88％ 4. 自己評価の実施 3月に実施している。 5. 利用者様実績は66.2人で目標達成はできなかった。 ケアマネ人員が目標の3名に達していないことが一番の要因である。新規契約数は32件と例年以上となっているが 入所者や入院の方もここ数年高い値になっており今後もしばらくこの傾向が続くと思われる。 引き続き新規の積極的な受け入れを行ない実績の向上に努めていく。 6. 「介護予防事業、日常生活支援総合事業」への対応。例年同様3月に市との委託契約を締結。 7. R3年介護保険制度改正、介護報酬改定に対応した書類の変更をおこなった。 ＊合わせて特定事業所集中減算への対応。半期ごとの報告（3月、10月） 8. 『介護サービス情報の公表』の実施（1月） 9. 防災訓練への参加（11月） 10.新型コロナウイルス対策の実施（出社前の体温測定、訪問調整時のご家族含めた体調確認、訪問前後の手指消毒、 訪問時のマスク着用、備品の用意、着脱訓練、厚労省からの指示に基づいたサービス調整、担当者会議の調整等） 11.行政と協力して感染防止対策を実施した。 12.新型コロナウイルスの蔓延状況により計画を随時変更する 13.福祉の森システム終了に伴う新システムへの移行作業を実施した。

北部地域包括支援センター

事業計画	事業報告
事業目標 誰もが住み慣れた地域で安心して過ごせるように、医療・介護の連携を強め、地域で支え合える 仕組み作りをおこなう（地域包括ケアシステム） 地域交流の場、情報発信の場としての機能強化をはかる 1. 担当地区（広丘、吉田、高出、片丘）の住民の皆様及び、関係機関からの相談に迅速に応じ、 的確な情報提供を行なうよう努める ・広報誌へのPR記事の掲載・会議（web含む）や研修会（web含む）などへの参加 ・こまくさ野村ホームページ・こまくさ便り上での広報・お知らせ 2. 中央地域包括支援センターとの連携 ・困難ケースの共有・虐待ケースの対応に関する迅速な対応 ・成年後見制度、市長申立てに関する連携 ・ケアマネ・主任ケアマネ勉強会の企画・運営業務への協力 3. 担当地区の高齢世帯・独居高齢者・要援護者で介護認定をお持ちでない方への介護・保健・ 福祉等の相談業務・実態把握・見守り ・高齢世帯、独居世帯・要援護世帯の実態把握 ・地域における課題の抽出（ミニケア会議の開催） ・民生委員との連携・情報共有 ・長寿課高齢支援係との連携強化 4. 総合相談業務 ・地域の高齢者が住み慣れた地域で暮らしていく為に、皆様からの相談に迅速に対応できる 身近な相談窓口となり生活を支援する 5. 認知症対策の推進 認知症地域支援推進員が中心となり、認知症の早期発見、認知症に関する知識の普及・啓発、 家族支援、医療と介護の連携体制の強化をおこなう ・認知症に関する相談 ・家族支援（家族会、オレンジカフェへの参加） ・認知症ケアパスの普及・活用をおこなう ・シルバー安全あんしんカルテの活用 ・医療・介護に繋がっていない方、認知症の対応で困っている方・認知症の診断などを認知症初期 集中支援チームや認知症疾患医療センターへと迅速に繋げていく ・認知症サポーターステップアップ講座（全3回） 6. 介護予防・日常生活支援総合事業の円滑な運営 ・介護予防・日常生活支援総合事業の内容を分かりやすく丁寧に説明し、利用者のニーズに合った サービスを公正中立な立場で紹介する ・介護予防・日常生活支援総合事業対象者に対する支援、相談、プラン作成（自立支援型のケア マネジメント）、評価を行う （プラン件数月450件） 7. ケアマネジャーへの支援 ・困難ケースの共有・ケアマネジャーへの助言・支援 ・ケアマネ勉強会への参加協力・ネットワークの構築 ・主任ケアマネジャーによるケース検討（主任ケアマネ勉強会への参加） 8. 権利擁護事業 高齢者が安心して暮らしていけるよう様々な権利を守り、成年後見制度の活用支援や虐待防止・ 消費者被害防止を推進する ・成年後見制度の活用促進 ・高齢者等虐待への対応 ・高齢者・障がい者虐待防止ネットワーク会議の開催 ・消費者被害の防止 ・高齢者の権利擁護の周知、成年後見支援センターへの協力 9. 他職種連携の強化／協働支援体制の確立 ・地域ケア推進会議（個別）の開催 ・地域ケア推進会議の開催 ・在宅医療・介護連携推進協議会への参加 医療介護連携に関する課題の共有や検討 いきいき手帳の運用（いきいき手帳委員会） 口腔機能の維持・向上（口腔・摂食・嚥下委員会） 認知症ケアパス・エンディングノートの運用 認知症初期集中支援チームの活動状況の確認 ・認知症疾患医療センター（桔梗ヶ原病院）との連携 協議会への参加 ・入退院における医療機関との連携 迅速な情報共有・退院調整 ※各種会議開催はコロナ状況をみながら対策をおこない、webも活用しながら開催します 10. 職員研修・勉強会	1. 担当地区（広丘、吉田、高出、片丘）からの相談に迅速に応じ、適格な情報提供を行うよう努める ・4地区の民協地区会にて挨拶（4月.5月） ・9月号広報の認知症特集の中で北部地域包括支援センターの紹介をおこなった。 ・こまくさ便りにて介護・医療・コロナに関する情報を毎月掲載した ・広報誌・こまくさ野村ホームページでの広報活動は適格な担当配置ができずおこなえなかった。 2. 中央地域包括支援センターとの連携 ・困難ケース・虐待ケースはコア会議や包括連絡会で情報を共有し迅速な対応をおこなった ・警察や医療機関・健康づくり課保健師と連携し、緊急ショートの対応をおこなった。 ・市長申し立てに繋げたケース（0件） ・主任ケアマネ勉強会の企画・運営への実施・協力をおこなった（年6回） ・ケアマネ勉強会の企画・運営への実施・協力をおこなった（年10回） 3. 担当地区の高齢世帯・独居・要援護者への相談・実態把握・見守り ・ミニケア会議への参加 高出 3回 ・片丘 2回 ・吉田 5回 広丘開催なし ・気になる独居・高齢世帯の相談・情報交換をおこない、連携して訪問、相談をおこなった。 4. 総合相談業務 延べ件数 1,737件 内、権利擁護に関する相談 4件 内、虐待に関する相談 13件 内、認知症に関する相談 28件 内、総合相談 704件 内、介護予防支援 885件 内、総合事業 89件 内、その他 14件 5. 認知症対策の推進 ・認知症地域支援推進員会議を年6回開催 ・認知症地域支援推進員研修参加（1名） ・チームオレンジコーディネーター研修参加（1名） ・認知症に関する相談 ・認知症ケアパスの配布 ・認知症サポーターステップアップ講座の開催（全3回） ・シルバー安全あんしんカルテの活用（ケアマネ勉強会での説明） ・講演会開催協力「人生会議をしてみませんか？」（11/16） ・認知症初期集中支援チーム、認知症疾患センターとの情報共有をおこなった。 6. 介護予防・日常生活支援総合事業の円滑な運営 介護予防ケアプラン作成数 プラン作成件数(包括) 1,380件 プラン作成件数(委託) 2,523件 合計 3,903件 総合事業ケアプラン作成数 プラン作成件数(包括) 1,063件 プラン作成件数(委託) 632件 合計 1,695件 総合計5,598件 月平均466件 7. ケアマネジャーへの支援 相談があると包括内で検討をし、相談ケアマネと一緒に問題解決をおこなった。 ・ケアマネ勉強会に参加して、交流やケース検討をおこなった。（年9回 Web） ・主任ケアマネ勉強会では困難事例を中心にケース検討をおこなった。（年6回 Web） 8. 権利擁護事業 ・高齢者虐待対応 通報8件（内虐待と認められたもの3件） ・虐待ケースは中央包括に報告しコア会議を開催して迅速に対応をおこなった。 ・高齢者・障がい者虐待ネットワーク会議に参加（10/8） ・身寄りのない方の支援会議に参加（10/18） ・成年後見制度に繋げたケースはなかった。 9. 他職種連携の強化／協働支援体制の確立 ・地域ケア推進会議 高出（8/4）片丘（1/20） ・いきいき手帳作成委員会参加 アンケートをもとに手帳内容の検討・修正をおこなった。 ・桔梗ヶ原病院認知症疾患医療センターとの事例検討会参加（8/31） ・桔梗ヶ原病院認知症疾患医療センター地域連携会議参加（10/21） ・入退院における医療機関との連携は情報共有、退院調整など迅速におこなえた。 10. 職員研修・勉強会 ・地域ケアシステム研修 2名（6/21・7/30） ・認知症地域支援推進員研修 1名（7/13.14） ・ケアプラン研修 2名（8/11） ・看護小規模多機能施設研修 4名（10/29）

事業計画	事業報告
・各種研修会への参加(福祉職員生涯研修・ケアマネ更新研修参加) ・ケース検討会の開催(主任ケアマネが中心となり事例や困難ケースの検討) ・フロア会議の開催 ・新人研修・人材育成・キャリアアップのための勉強(接遇・病氣・リハビリ、制度等) 11. その他 ・利用者アンケートの実施 ・自己評価(3月) ・地域包括支援センター自己評価(機能評価) ・地域密着型通所介護事業所及び認知症対応型共同生活介護運営推進会議への参加 ・おもいやり介護ネットワーク(福祉の森)システム終了に伴う円滑な移行 ・介護報酬改定及び介護保険法改定への対応(契約書の変更・本人家族への説明) 12. 新型コロナウイルス対策 ・こまくさ野村コロナ対策委員会への参加 ・出社前の体温測定(1日2回の検温の徹底) ・事務所内の定期的な換気 消毒・清掃の徹底 ・来所者の入室時の手指消毒・マスク着用の促し ・訪問調整時にご家族含めた体調確認。訪問前後の手指消毒。訪問時のマスク着用、訪問時間の短縮、厚生労働省からの指示に基づいたサービス調整および担当者会議等の調整 ・コロナウイルス拡大防止のため利用者様・ご家族様へのマスク着用・手洗いうがい、感染拡大地域への往来時の対応等の周知・ご理解のための説明 ・会議等の開催の延期・調整 ・ワクチンへの対応 13. 行政と協力して感染防止対策を講ずる	・苦情処理研修 1名(2/7) ・ケアマネ勉強会(10回)・主任ケアマネ勉強会(6回) ・包括勉強会・ケース検討会を包括内でおこなった。 11. その他 ・利用者アンケートの実施(3月) ・自己評価(3月) ・地域包括支援センター自己評価(3月) ・地域包括支援センター運営協議会(年1回書面) ・グループホームハビネス運営推進会議に参加(2回) ・地域密着型ディサービスつくしの郷運営推進会議に参加(1回) ・福祉の森システム終了に伴い新システムへの以降作業はスムーズにおこなえた。 12.13.14. 新型コロナウイルス対策 ・体温測定・体調管理・事務所内の清掃消毒・マスク着用・来所相談者への体調確認など、行政と連携や情報共有しながら感染防止対策をおこなった。 13. 新型コロナウイルス対策
14. 新型コロナウィルスの蔓延状況により計画を随時変更する	14. 行政と協力して感染防止対策を講ずる。 ・新型コロナウイルス対策の実施(出社前の体温測定、健康観察、訪問調整時にご家族含めた体調確認、訪問前後の手指消毒、訪問時のマスク着用、厚生省からの指示に基づいたサービス調整等)室内の換気、清掃の徹底・感染予防パネル・空気清浄機等環境整備をおこなった。 - 来所者相談者の体温測定、体調確認、訪問記録の徹底 - 法人内のコロナウイルス対策委員会に参加し、予防対策の勉強会・対応等の検討をおこなった。 - 行政からの情報提供を確認し、協力して感染対策をおこなった。

クリニック

事業計画	事業報告																																																																														
事業目標 ①患者様各々のニーズに合わせて満足していただけるサービスを提供する ②特定健診・乳房健診・予防接種の提供 ③介護業務との連携を強化する ④新型コロナ感染症に由来する発熱外来、ワクチン接種等感染拡大防止事業を提供する 1. 外来患者数 1日診療64人×246日＝15,744人 半日診療32人× 40日 ＝ 1,280人 計 17,024人 (ア) 一般外来患者に対する診療の円滑な励行 (イ) 禁煙外来継続(要予約) CureAppScニコチン依存症治療アプリ(スマートフォンアプリ)を使用した最新の禁煙外来導入 (ウ) 栄養指導継続(要予約) (エ) 新型コロナ感染症対応のための発熱外来、PCR検査継続 抗原検査 抗体検査対応 キャッシュレス決済導入 高齢者、一般向け新型コロナワクチン接種対応(依頼に困る) 超低温フリーザー、バイオメディカルフリーザー購入済(パナソニックヘルスケア社製) (オ) オンライン診療継続 (カ) オンライン資格確認装置導入6月予定 マイナンバーカードと保険証が一体化され顔認証可能となる 2. 後期高齢者健康診査・乳房健診・予防接種(小児・インフルエンザ・肺炎球菌ワクチン)など、塩尻市健康づくり課への協力及び実施 風しん追加的対策における風しん抗体検査・予防接種(対象者に各市町村よりクーポン券発行)の実施医療機関としての協力及び実施【2022年3月31日まで】 3. 特定健診の実施 4. 胃カメラ検査の実施 ・検査介助技術の向上と患者様の苦痛緩和に努める 5. 当番医の実施 6. 職員の定期健診及びインフルエンザ予防接種の施行 当法人産業医としての健康管理と安全衛生管理 7. 看護師業務の見直し及び向上に努める 看護マニュアルの見直し・再作成 8. 勉強会の実施 (ア) 医療知識を学ぶ ・看護診断(フィジカルアセスメント)能力を高めるよう、月に1回勉強会もしくはケースカンファレンスを開く ・情報共有の為、診療開始前ミーティング ・動画による講習、資料視聴 (イ) 認知症について理解を深める ・認知症ケア専門士として、学会に参加し、看護の質の向上に努めて、スタッフへ伝授する。 ・研修に参加し、スタッフへ伝達、スタッフ一同知識を深めケアの実践に生かす。 (ウ) 施設における感染症・食中毒対策及び防災に係る研修会参加 ・研修会に参加し感染予防、食中毒、災害発生時の対応を学ぶ ・講習で得た知識をフロアでの発表により共有し、当施設にあった対応を協議する (エ) 医療事務として、各種保険(国保・社保・労災等)に関する講習会に参加し、実践する (オ) 接遇に関する研修会の参加、実践に努める 9. デイサービス・ショートステイ・グループホーム・特養の利用者様の健康管理 10. 施設内における感染症予防対策の実践及び指導 (ア) 感染対策委員会常設 毎週リーダー会議後に開催 (イ) 新型コロナウイルス感染予防対策として、看護師を外来、施設それぞれ専任とする 外来担当チーム: ○定期受診患者への感染防止 ・受付、待合のパーティションの設置 ・入退所時の手指消毒励行、マスク着用 ・オンライン診療開始 ・環境整備 AM PM消毒 清掃 換気継続 ・へパフィルター空気清浄機 オゾン発生装置設置 ○職員の体調管理 ・毎朝の検温、体調確認 体調不良者への対応、必要時PCR検査 ・コロナについての対応、情報共有 ・食事は一人ずつ部屋を分けてとる	1. 診療状況 <table> <tr> <td>延受診者数</td><td>15,651名</td></tr> <tr> <td>1日平均受診者数</td><td>59.50名</td></tr> <tr> <td>禁煙外来患者数(治療薬出荷停止にて減)</td><td>4名</td></tr> <tr> <td>栄養相談受診者数</td><td>2名</td></tr> <tr> <td>発熱外来患者数</td><td>474名</td></tr> <tr> <td>PCR検査数(自費検査込み)</td><td>601名</td></tr> <tr> <td>抗原検査数(自費検査込み)</td><td>174名</td></tr> <tr> <td>抗体検査数</td><td>7回</td></tr> <tr> <td>新型コロナワクチン接種(1, 2回目, 3回目)</td><td>8233名</td></tr> <tr> <td>オンライン診療</td><td>20回</td></tr> </table> 2. 後期高齢者健康診査・予防接種の実施 <table> <tr> <td>後期高齢者健診</td><td>特定健診に含む</td></tr> <tr> <td>乳房健診</td><td>191名</td></tr> <tr> <td>予防接種</td><td>97名</td></tr> <tr> <td>任意予防接種</td><td>60名</td></tr> <tr> <td>高齢者インフルエンザ予防接種</td><td>877名</td></tr> <tr> <td>一般インフルエンザ予防接種</td><td>774名</td></tr> <tr> <td>(塩尻市子どもの助成事業利用者 84名)</td><td></td></tr> <tr> <td>(一般</td><td>690名)</td></tr> <tr> <td>第5期風しん対策</td><td>抗体検査 34名</td></tr> <tr> <td></td><td>ワクチン接種 20名</td></tr> </table> 3. 特定健診 568名 4. 胃カメラ検査の充実(感染対策行いながら実施) <table> <tr> <td>胃カメラ検査数(発熱外来対応にて1日1件)</td><td>181名</td></tr> </table> 5. 当番医の実施 <table> <tr> <td>7月23日(金・祝日)</td><td>29名</td></tr> <tr> <td>7月31日(土)</td><td>4名</td></tr> <tr> <td>12月29日(水・祝日)</td><td>28名</td></tr> <tr> <td>2月13日(日)</td><td>21名</td></tr> <tr> <td>3月5日(土)</td><td>6名</td></tr> </table> 6. 産業医として職員の健康管理と保健指導 <table> <tr> <td>職員健康診断実施</td><td>8月、3月</td></tr> </table> 7. 看護業務に関するマニュアルの見直し、修正、追加作成 4月～3月 看護師 8. 研修等 <table> <tr> <td>・勉強会 オンライン講習視聴</td><td>4月～3月 看護師</td></tr> <tr> <td>・第21回日本認知症ケア学会(web配信)</td><td>6月～12月 看護師</td></tr> <tr> <td>・2021年度日本認知症ケア学会東海ブロック大会(web配信)</td><td>11月.12月 看護師</td></tr> <tr> <td>・2021年度日本認知症ケア学会九州沖縄ブロック大会(web配信)</td><td>2月～3月 看護師</td></tr> <tr> <td>・2021年度診療報酬改訂に関する講習(オンライン)</td><td>3月 事務</td></tr> <tr> <td>・健康スポーツ医学再研修会第69回運動処方講習</td><td>5月16日 院長</td></tr> <tr> <td>・日医かかりつけ医機能研修制度 令和3年度応用研修会</td><td>7月18日 院長</td></tr> <tr> <td>・第2回特任指導医講習eラーニング研修</td><td>8月21日 院長</td></tr> <tr> <td>・第10回日本プライマリ・ケア連合学会 関東甲信越ブロック地方会参加</td><td>10月30日 院長</td></tr> <tr> <td>”新型コロナ流行下でのかかりつけ医機能の維持” 発表(ライブ配信)</td><td></td></tr> <tr> <td>・令和3年度認知症サポート医等フォローアップ研修</td><td>1月29日 院長</td></tr> <tr> <td>JAMAP 総合診療スキルアップセミナー参加(オンライン)</td><td>通年 院長</td></tr> </table> ◎ミニ勉強会(月に1回) 毎月 ・研修報告 ・特定健診・予防接種等、変更事項などの周知 ・外来業務の役割分担について再確認 ・新型コロナウイルス感染症対策に関するビデオ講習 ・ヒヤリハット・事故報告の事例を基に、事故防止対策を周知 ・利用者様のミニカンファレンス 9. デイサービス・ショートステイ・グループホーム・特養の利用者様の健康管理の実施	延受診者数	15,651名	1日平均受診者数	59.50名	禁煙外来患者数(治療薬出荷停止にて減)	4名	栄養相談受診者数	2名	発熱外来患者数	474名	PCR検査数(自費検査込み)	601名	抗原検査数(自費検査込み)	174名	抗体検査数	7回	新型コロナワクチン接種(1, 2回目, 3回目)	8233名	オンライン診療	20回	後期高齢者健診	特定健診に含む	乳房健診	191名	予防接種	97名	任意予防接種	60名	高齢者インフルエンザ予防接種	877名	一般インフルエンザ予防接種	774名	(塩尻市子どもの助成事業利用者 84名)		(一般	690名)	第5期風しん対策	抗体検査 34名		ワクチン接種 20名	胃カメラ検査数(発熱外来対応にて1日1件)	181名	7月23日(金・祝日)	29名	7月31日(土)	4名	12月29日(水・祝日)	28名	2月13日(日)	21名	3月5日(土)	6名	職員健康診断実施	8月、3月	・勉強会 オンライン講習視聴	4月～3月 看護師	・第21回日本認知症ケア学会(web配信)	6月～12月 看護師	・2021年度日本認知症ケア学会東海ブロック大会(web配信)	11月.12月 看護師	・2021年度日本認知症ケア学会九州沖縄ブロック大会(web配信)	2月～3月 看護師	・2021年度診療報酬改訂に関する講習(オンライン)	3月 事務	・健康スポーツ医学再研修会第69回運動処方講習	5月16日 院長	・日医かかりつけ医機能研修制度 令和3年度応用研修会	7月18日 院長	・第2回特任指導医講習eラーニング研修	8月21日 院長	・第10回日本プライマリ・ケア連合学会 関東甲信越ブロック地方会参加	10月30日 院長	”新型コロナ流行下でのかかりつけ医機能の維持” 発表(ライブ配信)		・令和3年度認知症サポート医等フォローアップ研修	1月29日 院長	JAMAP 総合診療スキルアップセミナー参加(オンライン)	通年 院長
延受診者数	15,651名																																																																														
1日平均受診者数	59.50名																																																																														
禁煙外来患者数(治療薬出荷停止にて減)	4名																																																																														
栄養相談受診者数	2名																																																																														
発熱外来患者数	474名																																																																														
PCR検査数(自費検査込み)	601名																																																																														
抗原検査数(自費検査込み)	174名																																																																														
抗体検査数	7回																																																																														
新型コロナワクチン接種(1, 2回目, 3回目)	8233名																																																																														
オンライン診療	20回																																																																														
後期高齢者健診	特定健診に含む																																																																														
乳房健診	191名																																																																														
予防接種	97名																																																																														
任意予防接種	60名																																																																														
高齢者インフルエンザ予防接種	877名																																																																														
一般インフルエンザ予防接種	774名																																																																														
(塩尻市子どもの助成事業利用者 84名)																																																																															
(一般	690名)																																																																														
第5期風しん対策	抗体検査 34名																																																																														
	ワクチン接種 20名																																																																														
胃カメラ検査数(発熱外来対応にて1日1件)	181名																																																																														
7月23日(金・祝日)	29名																																																																														
7月31日(土)	4名																																																																														
12月29日(水・祝日)	28名																																																																														
2月13日(日)	21名																																																																														
3月5日(土)	6名																																																																														
職員健康診断実施	8月、3月																																																																														
・勉強会 オンライン講習視聴	4月～3月 看護師																																																																														
・第21回日本認知症ケア学会(web配信)	6月～12月 看護師																																																																														
・2021年度日本認知症ケア学会東海ブロック大会(web配信)	11月.12月 看護師																																																																														
・2021年度日本認知症ケア学会九州沖縄ブロック大会(web配信)	2月～3月 看護師																																																																														
・2021年度診療報酬改訂に関する講習(オンライン)	3月 事務																																																																														
・健康スポーツ医学再研修会第69回運動処方講習	5月16日 院長																																																																														
・日医かかりつけ医機能研修制度 令和3年度応用研修会	7月18日 院長																																																																														
・第2回特任指導医講習eラーニング研修	8月21日 院長																																																																														
・第10回日本プライマリ・ケア連合学会 関東甲信越ブロック地方会参加	10月30日 院長																																																																														
”新型コロナ流行下でのかかりつけ医機能の維持” 発表(ライブ配信)																																																																															
・令和3年度認知症サポート医等フォローアップ研修	1月29日 院長																																																																														
JAMAP 総合診療スキルアップセミナー参加(オンライン)	通年 院長																																																																														

事業計画	事業報告
○感染(発熱、かぜ症状)患者への対応 ・陰圧室設置 発熱外来 PCR検査 ・電話相談(今後オンラインへ移行したい) ・発熱外来用時間設定継続 ・問診チェックリスト作成 ・感染防御(ガウン・ゴーグル・マスク・キャップ) ・受診後の薬局との連携、連絡 ・受診後の換気・消毒・清掃徹底 夜間高濃度オゾン除菌 施設担当チーム: ○利用者様の発熱、風邪症状時の隔離 受診対応 ○各部署への環境整備、換気、掃除(消毒)の徹底 ・手洗い・うがい・マスク着用の励行 ・職員・利用者様の健康管理チェック、相談 ○施設利用者様の受診、入退院後の利用相談対応 ○利用者、ご家族様の県外移動歴確認 11. 特別養護老人施設開設準備に伴い、施設看護師との業務確認・連携 12. こまくさ祭りへの参加(2021年度開催未定) 13. 施設内における防災訓練への参加 14. 認知症サポート医としての啓発活動、地域連携方法論の研究 15. プライマリ・ケア連合学会プライマリ・ケア認定医・指導医としての一般診療の質の向上 16. 他企業(計3社)嘱託産業医としての活動 17. 塩尻市立桔梗小学校校医としての活動 18. 日本医師会認定健康スポーツ医としての活動 19. 日本プライマリ・ケア連合学会長野県支部理事並びに中信ブロック副支部長としての活動 20. 一般社団法人日本専門医機構総合診療専門医専攻研修医研修クリニック、特認指導医及び看護・事務部門としての体制継続 21. まつもと医療センター初期研修医地域医療研修クリニックとしての体制継続 22. 塩尻市医療・介護連携協議会委員としての活動 23. 地域連携のためのいきいき手帳の運用・見直し 24. Medical Care Stationの運用拡大(ハートフル訪問看護ステーション、相澤病院等) 25. 特別養護老人ホーム医務室開設・運用 26. 命の終い方講座開催の継続 27. 自己評価(3月) 28. 行政と協力して感染防止対策を講ずる 29. 新型コロナウイルス高齢者手段ワクチン接種出務	・ショートステイ利用者様の日常生活の援助の実施 ・施設内における感染症予防と、発症時の対応、指導(インフルエンザ、胃腸炎など) ・ご利用者様へのお便り、職員への対応マニュアル作り及び指導 ・新型コロナウイルス感染症対策・対応 - 感染症を施設内に持ち込まないよう受診、県外移動の制限を徹底した 10. リーダー会議後感染対策委員会実施 新型コロナ感染対策検討 ・クリニック受診者検温 診察後午前・午後の清掃・消毒の徹底 ・発熱、風邪症状ある患者様への対応 - 電話での問診、診察時間・場所の区分け、感染予防衣着用しての診察 ・新型コロナ陽性者への処方箋対応確立 治療薬対象者への処方 11. 特別養護老人施設看護師との連携 定期診察 12. こまくさ祭への参加 今年度実施せず 13. 施設内防災訓練参加 14. 認知症サポート医としての啓発活動、地域連携方法論の研究 15. プライマリ・ケア連合学会プライマリ・ケア認定医・指導医としての一般診療の質の向上 16. 他企業嘱託産業医としての活動 17. 塩尻市立桔梗小学校校医としての活動 年4回健診他 18. 日本医師会認定健康スポーツ医としての活動 19. 日本プライマリ・ケア連合学会長野県支部理事並びに中信ブロック副支部長としての活動 20. 一般社団法人日本専門医機構総合診療専門医専攻研修医研修クリニックとしての体制整備 21. 国立病院機構まつもと医療センター初期研修医地域医療一般外来診療研修クリニックとしての体制継続 国立病院機構まつもと医療センター病院群臨床研修プログラムにおける研修医の院外研修 研修期間:令和3年9月13日～10月15日 研修期間:令和3年10月25日～11月26日 22.23 塩尻市医療・介護連携いきいき手帳運用 協議会委員長としての活動 24. Medical Care Stationの運営(ハートフル訪問看護、相澤訪問看護、携帯待機、こまくさ野村特養渋池での活用) 25. 特別養護老人施設医務室開設 26. 命の終い方勉強会開催 今年度開催なし 27. 自己評価(3月) 28. 令和3年度インフルエンザ流行期における発熱外来診療体制確保「診療・検査医療機関」として 県の指定を受け発熱外来実施 新型コロナPCR検査及び抗原検査実施 対象者に対し治療薬処方 29. 新型コロナワクチン集団接種出務 今年度なし

地域密着型特別養護老人ホーム
こまくさ野村渋池

事業計画	事業報告								
事業目標 地域の中でその人らしく生活が送れるように、利用者ひとり一人の気持ちに寄り添いながら自立を支えていく。また、利用者のできる事を支え家事仕事を通した生活リハビリや、用途に合わせた個別リハビリを行っていく。	1, 入居者の状況(3月31日 現在) 男性 3名 女性 13名 年度中入居 8名 退居 3名 延利用者数 4816名 介護度別入居者数 <table><tr><td>介護 3</td><td>介護 4</td><td>介護 5</td><td>計</td></tr><tr><td>8</td><td>5</td><td>3</td><td>16</td></tr></table>	介護 3	介護 4	介護 5	計	8	5	3	16
介護 3	介護 4	介護 5	計						
8	5	3	16						
1. 利用者数 元屋敷 10人×365日＝3, 650人 中屋敷 10人×330日＝3, 330人 上屋敷 9人×135日＝1, 350人 計 8, 300人	2, 外出 4月 お花見(元屋敷・中屋敷:スカイパーク) 5月 バラ園見学(元屋敷・中屋敷:スカイパーク) 6月 あじさい見学(元屋敷・中屋敷:弘長寺) 9月 ぶどう狩り(元屋敷・中屋敷:はら遊覧園) 10月 紅葉狩りドライブ(元屋敷・中屋敷:道の駅、スカイパーク)・広丘小学校へ雑巾寄贈 その他、近隣の公園やラ・ムー等への買い物								
2. 外出計画 花見(桜・紫陽花・バラ等)・初詣・散歩・買い物・外食・ブドウ狩り・紅葉狩り・市内外ドライブ等	3, 畑仕事 2階ルーフトラスにてプランターを使い行う。 きゅうり・ナス・トマト・サツマイモ・野沢菜・長ネギ・季節の花等								
3. 畑仕事 2階ルーフトラスにてプランターを使い行う。 きゅうり・ナス・トマト・サツマイモ・野沢菜・長ネギ・季節の花等	4, 季節の料理や畑の収穫物を使った料理作り 梅漬け・野沢菜漬け・大根漬け・かりん漬け・干し柿等 おはぎ・煮物・蒟玉・甘酒・桜餅・柏餅・月見団子等								
4. 季節の料理や畑の収穫物を使った料理作り 梅漬け・野沢菜漬け・大根漬け・かりん漬け・干し柿等 おはぎ・煮物・蒟玉・甘酒・桜餅・柏餅・月見団子等	5, 季節の行事 ひな祭り・端午の節句・お盆・こまくさ祭り・お彼岸・正月等 新年会・夏祭り・敬老会・運動会・クリスマス会等								
5. 季節の行事 ひな祭り・端午の節句・お盆・こまくさ祭り・お彼岸・正月等 新年会・夏祭り・敬老会・運動会・クリスマス会等	6, 誕生日会の開催 その人が主役になれる様な場面作り(ご家族をお招きする。好きな物を調理する等)								
6. 誕生日会の開催 その人が主役になれる様な場面作り(ご家族をお招きする。好きな物を調理する等)	7, 得意分野の継続・楽しみの支援 塗り絵・折り紙・裁縫・お米研ぎ・紙箱作り・ナンプレ・脳トレ・調理 花の寄せ植え・新聞たたみ・家事仕事・雑巾縫い等								
7. 得意分野の継続・楽しみの支援 塗り絵・折り紙・裁縫・お米研ぎ・紙箱作り・ナンプレ・脳トレ・調理 花の寄せ植え・新聞たたみ・家事仕事・雑巾縫い等	8, 健康管理・レクリエーション リハビリ体操・立ち上がり訓練・手遊び・歌・ゲーム・散歩・ボール投げ ボール蹴り・風船バレー・梅干し体操等								
8. 健康管理・レクリエーション リハビリ体操・立ち上がり訓練・手遊び・歌・ゲーム・散歩・ボール投げ ボール蹴り・風船バレー・梅干し体操等	9, ホーム便りの発行(年4回)								
9. ホーム便りの発行(年4回)	10, ホームページの開設								
10. ホームページの開設	11, 地域密着型 運営推進会議の開催(6回)								
11. 地域密着型 運営推進会議の開催(6回)	12, 地域行事への参加(夏祭り・文化祭・三九郎等)								
12. 地域行事への参加(夏祭り・文化祭・三九郎等)	13, 地域への貢献 塩尻市役所へ平和記念折り鶴寄贈(7月) よしだ幼稚園、野村保育園、広丘小学校、丘中学校、吉田小学校 広陵中学校への雑巾寄贈(11月)								
13. 地域への貢献 塩尻市役所へ平和記念折り鶴寄贈(7月) よしだ幼稚園、野村保育園、広丘小学校、丘中学校、吉田小学校 広陵中学校への雑巾寄贈(11月)	14, 就労支援事業所みどりが丘より清掃業務受け入れ(週1回)								
14. 就労支援事業所みどりが丘より清掃業務受け入れ(週1回)	15, 職員研修計画(実践者研修・感染症・福祉職員生涯研修等) ユニットでの勉強会の開催(認知症・高齢者虐待・身体拘束・ユニットケア等)								
15. 職員研修計画(実践者研修・感染症・福祉職員生涯研修等) ユニットでの勉強会の開催(認知症・高齢者虐待・身体拘束・ユニットケア等)	16, ユニット会議(月1回) フロア会議(月1回)								
16. ユニット会議(月1回) フロア会議(月1回)	17, 各委員会の実施 食事委員会(月に1度、委託業者及び管理栄養士を含めた会議の実施) 環境美化委員会(月に1度、施設内の環境について検討) 身体拘束防止委員会(3か月に1度、身体拘束について日頃のケアの見直し等) 事故防止委員会(未定) 入所判定委員会(月に1度、入所に向け指針をもとに検討) 生活委員会(月に1度、おむつやトミ剤等の使用量について検討)								
17. 各委員会の実施 食事委員会(月に1度、委託業者及び管理栄養士を含めた会議の実施) 環境美化委員会(月に1度、施設内の環境について検討) 身体拘束防止委員会(3か月に1度、身体拘束について日頃のケアの見直し等) 事故防止委員会(未定) 入所判定委員会(月に1度、入所に向け指針をもとに検討) 生活委員会(月に1度、おむつやトミ剤等の使用量について検討)	18, 防災訓練(年2回 日中・夜間想定)								
18. 防災訓練(年2回 日中・夜間想定)	19, 苦情・要望アンケートの実施(年1回・冬頃の予定)								
19. 苦情・要望アンケートの実施(年1回・冬頃の予定)	20, 家族会議の開催(秋頃予定)								
20. 家族会議の開催(秋頃予定)									

事業計画	事業報告
21. 公表制度	生活委員会(月に1度おむつやトロミ剤、施設内の物品や消耗品の使用量について検討した。)
22. 自己評価(3月頃)	18, 防災訓練実施(年1回)
23. 集団指導への参加	日中を想定し実施(11月)
24. ケアマネ勉強会への参加	11月には消防署立ち合いのもと総合防災訓練を行った。
25. 新型コロナウイルス感染症対策	19, 苦情・要望アンケートの実施(年1回 3月に入居者家族にアンケートを郵送した。)
うがい、手洗いの徹底、職員のマスク着用、1日2回の検温(利用者・スタッフ)	20, 家族会の開催(未実施)
家族等の面会制限 次亜塩素酸での掃除 定期的な換気 委託業者の立ち入り制限	21, 公表制度(介護サービス情報の公表の実施)
ワクチンへの対応	22, 自己評価(3月に実施)
26. 感染症対策	23, 集団指導への参加(2月塩尻市開催の集団指導へ参加)
感染症対策委員会の実施(3か月に1度)	24, ケアマネ勉強会への参加(不参加)
感染症の対応、蔓延防止対策の実施・検討	25, 新型コロナウイルス感染対策
27. 行政と協力して感染症対策を講じる	手洗い・うがいの徹底、職員のマスク着用、1日2回の検温(利用者・職員ともに)手指のアルコール消毒の実施
28. 看護について	家族等への面会制限や面会時の抗原定性検査の実施 次亜塩素酸での掃除 定期的な換気 委託業者の立入制限
配置医の週に1度の回診	新型コロナウイルスワクチン接種の実施や家族への説明を行った。
クリニックとのメディカルケアステーションを使った情報共有	26, 感染症対策
健康管理(体調チェック 排泄チェック 薬の管理 利用者個人の病状に沿った看護の提供	感染症対策委員会の実施(3ヶ月に1度)
バルーンカテーテル管理 ストマ管理 喀痰吸引等)	感染症の対応、蔓延防止に向けて日頃から次亜塩素での掃除や定期的な換気等行った。
感染症対策(手洗い うがい 湿度 換気 掃除等の環境整備を励行する)	面会時や来訪者の体調確認を行った。
急変時の対応(家族 医療との連携)	27, 行政と協力して感染症対策を講じる
口腔内チェック(歯科衛生士との連携)	長野県、まん延防止対策の一環として職員にPCR検査の実施
褥瘡マネジメント(褥瘡の状態や評価)	28, 看護について
集団レクリエーション及び個別リハビリの施行	配置医の週に1度の回診
医療的ケアの介護職員への指導及び教育	利用者健康管理(バイタルチェック、体重測定、服薬管理、食事・水分量のチェック、排便コントロール等)
介護員に対し新型コロナウイルス感染対策として予防具等の扱い方の指導	利用者個々の症状に合わせた看護の提供の実施(特浴介助、褥瘡処置、浣腸、吸引、点滴等)
看護師の知識向上に努める	利用者個別ケアにおける介護員への指導、アドバイス
利用者や家族からの医療相談への対応	褥瘡リスクアセスメント、嚥下スクリーニングチェック
介護職員への医療知識のアドバイスをを行う	急変時の対応及び、配置医への報告、家族への説明と連絡
29. 中屋敷(4月)・上屋敷(8月)利用者受け入れに向けて準備	感染症対策時のゾーニング、居室対応の指導、アドバイス
必要物品の検討選定購入と配置	終末期ケアの実施と介護員へのアドバイス
入所希望者の受付	看護師の知識向上に努めた
入所者の決定	29, 中屋敷・上屋敷利用者受け入れに向けて
職員の人事及び採用計画の作成	中屋敷は4月に必要物品の準備等行い順次利用者の受け入れを行った。
30. 介護報酬改定に伴う対応	上屋敷は必要物品の準備・利用者受け入れは行っていない
運営規定の変更 契約書変更 利用者様ご家族への周知	30, 介護報酬改定に伴う対応
(新たな取り組み)	運営規程の変更 契約書の変更 利用者家族への説明行った。
CHASEの利活用によるPDCAサイクルの推進	LIFEの活用やデータの提出を行った。PDCAサイクルの推進は図れていない。
ハラスメント対策の強化	介護報酬改定に伴う新加算の勉強会への参加 新加算の算定行った。
認知症対策の強化と認知症に係る取組の情報公表制度への対応	ハラスメント対策への取り組みを行った。
感染症対策の強化	リスクマネジメントの強化。安全対策担当者設置。
高齢者虐待防止の推進	31, 新型コロナウイルスまん延状況により計画を随時変更した。
リスクマネジメントの強化	32, 施設の1年点検(11月)
口腔衛生管理や栄養ケアマネジメントの強化	
31. 新型コロナウイルスの蔓延状況による計画を随時変更する	